

いせ



広報 ISE

2011

11月1日号

No.80



📷 幼稚園児が芋掘りを体験(10月12日)

双康幼稚園の園児37人が上地町の農地で芋掘りを体験しました。園児らは、「おっかい〜」「あった〜」と大きな声を上げながら芋掘りを楽しみました。

目次

特集 図書館っておもしろい！	2
伊勢の元気さん！	6
インフルエンザを予防しましょう！	7
気付きや見守りで高齢者虐待を防ごう	12
つながるみんなで子どもを守ろう！	14
健康づくり通信	24
情報コーナー	28

市のホームページ (<http://www.city.ise.mie.jp>)

伊勢市役所

検索

おもしろい!

秋 といえば「読書の秋」。図書館では、たくさんの本と出会い、自分の気に入った本を見つけ出すことができます。

現在、伊勢図書館には26万冊以上、小俣図書館には15万冊以上のいろいろなジャンルの本があります。毎年新しい図書も入っています。

また、本だけでなく、おはなし会や映画会、催しも開催されており、子どもからお年寄りまで楽しめるサービスも充実しています。

今月号では、意外と知られていない図書館の魅力について、ご紹介します。

伊勢図書館 (☎②10077) 小俣図書館 (☎②93900)

読みたい本を探す

本を探す時の便利なサービスを知っていますか？

あなたの読みたい本を探すために、図書館ではレファレンスサービスや相互貸借制度といったサービスが誰でも利用できます。

相互貸借制度

探している本が見つからなくてもあきらめないでください。三重県図書館情報ネットワークにより、他の図書館から本を取り寄せることができます。

県内の他の図書館からも取り寄せてくれるよ!

近所の施設でも借りられるのは便利!

図書館分室

図書館の他に、9カ所のコミュニティセンター、生涯学習センターいせトピア、二見公民館、ハートプラザみその、伊勢総合病院に図書館分室があります。

市内の図書館や他の分室で借りた本を返したり、借りたい本を取り寄せたりすることもできます。(伊勢総合病院を除く)

レファレンスサービス

図書館のスタッフが本探しのお手伝いをします。調べていること、知りたいことについて、どのような本を読めばよいか、その本がどこにあるか、情報提供します。

本探しや調べ物で迷ったら、まずは図書館カウンターへ。

本を探す時間も短縮!

自宅にしながら本の検索・予約ができるインターネットサービス

ご自宅のパソコンや携帯電話から、本の検索や、貸出中の本や雑誌の予約ができます。

また、予約サービスでは、予約の確認および現在お借りいただいている本の一覧や返却日などの確認もできます。

インターネット予約サービスをご利用いただくには、「図書館利用カード」をお作りいただいた上、事前に図書館カウンターでメールアドレスの登録が必要です。



図書館を 楽しむ

ボランティアの方や図書館スタッフを中心に、毎月、おはなし会や映画会を開催しています。その他にも、工作教室や大人向けの催しも開催されています。

親子のふれあいの場として、図書館を利用してみてはいかがでしょうか？

図書館って

お気に入りの一冊を探しに行こう！



おはなし会
毎週土曜日
午後2時30分～

伊勢図書館

映画上映会

定例は毎月第2日曜日
午後1時30分～

**あかちゃん
えほんのじかん**
第4木曜日 午前11時～

「絵本と子育て講座」
も人気！

親子で絵本を
楽しもう！



「伊勢のものまなび」
など講座も開催！

伊勢の文化や歴史を
詳しく勉強できる！



小俣図書館

映画上映会

定例は毎月第3土曜日
午後2時～

**赤ちゃん
おはなし会**
第2木曜日 午前11時～

おはなし会
毎月第2・4土曜日 午後3時～
毎月第3日曜日 午前11時～

図書館探検や
調べ学習などの催しで

図書館を身近に
感じよう！



年1回の
リサイクルフェアなど

大ホールを使った
行事もいっぱい！



図書館が地域の情報拠点となり、市民の方に親しみやすい場になるよう努めています。また、子どもたちにはできるだけ早い時期に本に慣れ親しむ習慣を身に付けていただきたい。そのきっかけづくりにも、児童向けの行事も数多く開催しています。ぜひ図書館へお越しください。



伊勢図書館
小出康博館長

講演会や展示会、移動博物館など、300人が入る大ホールを使い、年間を通して楽しい催しも企画しています。ベビーカーや車いすの方でも通りやすい通路幅や棚の高さに配慮した館内では、リラックスできるような音楽を流すなど、誰もが過ごしやすい図書館を目指しています。



小俣図書館
森多敏雄館長

図書館まつり

伊勢図書館
小俣図書館

11月12日(土)～21日(月)
11月19日(土)～21日(月)

活用法 その①

アニメ・映画・音楽を楽しむことができる!

AVコーナー (オーディオ・ビジュアル)

図書館には、アニメから名作映画までさまざまなDVDやビデオテープがあります。好きな作品をゆったりと鑑賞することができます。CDもあるので、好きな音楽を聴きながら本を読むこともできます。

映画も見れちゃうよ!

こんなことも できます

図書館には、一般の閲覧室の他にも児童閲覧室、学習室、インターネットコーナー、AVコーナーなどの施設があります。

学ぶ、調べる、楽しむ、それぞれの用途に合わせて利用しやすいシステムが整っています。

図書館って
いろんなことが
できるんだね!

活用法 その③

フリースポットサービス

伊勢図書館・小俣図書館では、無線LANでインターネットにアクセスできるフリースポットサービスを開始しました。簡単な手続きで利用できますので、調べ物や情報発信に活用してください。

活用法 その②

インターネット利用サービス

伊勢図書館・小俣図書館には、インターネット端末がそれぞれ2台設置されています。調べ物にご利用ください。利用時間は、1回30分です。次にお待ちの方がいなければ、もう30分延長できます。希望される方は、カウンターでお申し込みください。



一般閲覧室



児童閲覧室



視聴覚室



AVコーナー

小俣図書館

☎ 293900
FAX 293902

開館時間 午前9時～午後7時

休館日

毎週火曜日、毎月第2金曜日

年末年始(12月29日～1月4日)

特別整理期間(10月に約10日間)



小俣町本町2番地

<http://iselib.city.ise.mie.jp/>

伊勢図書館

おはなしプーさんのむかしばなしスペシャル

11月19日(土) 午後2時30分～ ストーリーテリング、紙芝居、工作など

定員 50人 ところ 2階・視聴覚室

申し込み 11月5日(土)から、直接・電話・ファクスで

図書館施設利用者 各種サークル作品展

11月12日(土)～21日(月)

折り紙・絵手紙などの展示

ところ 2階・展示ホール

「三重大学人形劇団つくし」による人形劇

11月20日(日) 午後2時～ 人形劇、手遊びなど

定員 90人 ところ 2階・視聴覚室

申し込み 11月5日(土)から、電話・ファクスで



上映会 11月21日(月)

①午前10時30分～ 「くじけないで」

②午後 1時30分～ 「スープ・オペラ」

ところ 2階・視聴覚室

小俣図書館

マナーアップ企画

見たい!知りたいたい!教えたい!!
～わたしの図書館・みんなの図書館～

②「シリタイケンゾーン」本の旅 ～出版から図書館までの道のり～ 講演会

11月19日(土) 午後2時～

出版された本がどのように図書館へたどり着くのか。(株)図書館流通センターのスタッフが分かりやすくお話しします。

定員 30人(先着順) ところ 2階・会議室

申し込み 10月22日(土)・午前9時から、直接・電話で

①「ミタイケンゾーン」本の補修実演会

11月19日(土)・20日(日) 午前11時15分～(約15分)

普段見ることのできない本の補修実演を行います。

ところ 2階・ギャラリー

③「オシエタイケンゾーン」写真撮影会

11月19日(土)・20日(日) 午前10時～11時

事前にご応募いただいた図書館のおすすめスポットでスタッフが写真撮影を行います。ご参加をお待ちしています。

※11月19日(土)～12月28日(水)に、2階・ギャラリーで、マナーアップの企画展示を行います。

ボランティア

おはなし会スペシャル

11月19日(土) 午前11時～

たんぽぽ読書会によるおはなし会

11月20日(日) 午前11時～

紙芝居・ピッポの会による紙芝居

ところ 1階・おはなしのへや

大上映会 思い出映画館

11月20日(日) ①午後 2時～ 宮崎駿監督作品「魔女の宅急便」

11月21日(月) ②午前10時～ 小津安二郎監督作品「晩春」

③午後 2時～ 山本周五郎作品集「かあちゃん」

ところ 2階・ホール

※都合により、上映内容が変更となる場合があります。

伊勢図書館

☎ 210077
FAX 210078

開館時間 午前9時～午後7時

休館日

毎週水曜日、毎月第2金曜日

年末年始(12月29日～1月4日)

特別整理期間(6月に約10日間)



児童閲覧室



伊勢図書館 八日市場町13番35号



一般図書



インターネット



AVコーナー

伊勢図書館・小俣図書館のホームページ

伊勢の元気さん!

ご当地ヒーロー 観光戦隊イセシマン

今回は、伊勢志摩地域で観光平和を守るために活躍するご当地ヒーロー「観光戦隊イセシマン」に登場してもらいました。

海・山の自然の恵みにあふれ、悠久の歴史を誇る伊勢志摩は、世界的な観光地として、地元はもちろん、国内外の人々から愛され、親しまれています。

しかし今、そんな伊勢志摩に、悪の秘密組織「ダラーク」の魔の手が忍び寄っているのだ!

このままでは伊勢志摩が墮落してしまい、観光客だけ



「誰からも愛される
ふるさと目指し
心を尽くす!」



伊勢のまちにダラークの陰が忍び寄る



ダラークの怪人と戦うイセシマン!

でなく、地元の住民でさえ故郷を愛せなくなってしまうぞ……!

そこで立ち上がったのが「観光戦隊イセシマン」——伊勢志摩の観光平和を守るためにやって来た正義の味方である。

秘密組織の怪人であるドムナランダーやダダクサリアン兵らから、誰からも愛されるふるさとを守るために戦っているのだ!

いそげ!
たたかえ!
イセシマン!!

イセシマンは、イセレッツド・トバブルー・シマイエロー・ワタライガー・イセワンダーの5人からなるヒーロー。「自分たちのふるさとが、観光で来る人からも地元の人からも愛されるように」との願いで、伊勢志摩を中心に活躍しています。

彼らの出勤場所は、地域の人たちが集まるイベント会場や、子どもたちがいる施設など。「人の心の中の悪い気持ちが敵」と言うイセシマンは、人々に悪い気持ちを抱かせてまちを墮落させようとする悪の秘密組織「ダラーク」から、人々を守るために戦っています。

「伊勢志摩がみんなから愛されるまちになるためには、何よりも人づくりが大切だと思っています。私たちの活動を通じて、地元の人や子どもたちに、伊勢志摩の良さや環境、マナーのことなどを伝えていければと思っています。人々の心を育てていきたい」とイセシマンは語ります。

観光戦隊イセシマンのホームページ

<http://www11.ocn.ne.jp/~trido/>

イセシマン

特ダネ

もうすぐ6人目のキャラクターとして、ワタライガーの妹が登場するらしいですよ。

そして、イセシマンの得意技は「おもてなし返し」。「みんなが笑顔で、人に優しく、このまちを好きになるような、そんなまちになることを目指して心を尽くす」ヒーローです。

イセシマンの普段の仮の姿は「普通の人間」。「伊勢志摩を愛し、ふるさとのために頑張っている人なら誰でもイセシマンになれる」とか。ひよっとしたら、あなたの隣にいる人や、あなたのお父さんかもしれません。

一人一人がイセシマンの心を持ち、みんながイセシマンになれば、この地域はきっとより良いまちになることでしょう。

インフルエンザを 予防しましょう!



健康課 (☎② 2435)

インフルエンザは、インフルエンザウイルスに感染して発症する感染症の一つです。

せきやくしゃみなどの飛沫^{ひまつ}によって感染が広がり、38度以上の発熱、関節痛、筋肉痛、頭痛などの全身症状を発症するのが特徴です。高齢者では、肺炎などの合併症を起こし、死に至る場合も少なくありません。

なお、2009年に世界的に大流行した新型インフルエンザ(H1N1)は、2011年3月31日をもって流行の沈静化が発表され、季節性インフルエンザの一つとして対応されることになりました。

正しい知識を身に付け、日頃から予防に心掛けましょう。

インフルエンザの予防法(うつらない)

①感染経路を絶つ

- 流行期は、できるだけ人混みに行くのを避けましょう
- 帰宅後や不特定多数の人が触れるようなものに触れた後は、必ず手洗い(下図参照)・うがいをしましょう
- 適度な湿度(50%~60%)を保ちましょう
- 外出時にはマスクを着用しましょう

②抵抗力をつける

- 十分な睡眠を取りましょう
- バランスの良い食事をしっかり取りましょう
- 過度な厚着や薄着を避け、適度な運動をして体力をつけましょう

③予防接種を受ける

- 流行前に予防接種を受けましょう(発症しても重症化を防ぐ可能性が高くなるので、特に高齢者は接種をしましょう)

※インフルエンザ予防接種について、詳しくは「広報いせ」10月1日号に掲載しています。

もし感染してしまったら…(うつさない)

もしインフルエンザに感染してしまったら、早めに医療機関で受診し、療養するとともに、家族や周りの人にうつさないように心掛けましょう。

①せきエチケットを心掛けましょう

- せき・くしゃみの際は、ティッシュペーパーなどで口と鼻を覆い、他の人から顔をそらし、できる限り1m~2m以上離れましょう
- 使ったティッシュペーパーは、すぐにふた付きのごみ箱へ捨てましょう
- ティッシュペーパーなどが無い場合は、口を前腕部(袖口)で押さえて、できる限り飛沫が飛び散らないようにしましょう
- せきやくしゃみを押さえた手、鼻をかんだ手は、すぐに洗いましょう

②マスクを正しく着用しましょう

- マスクは毎日清潔なものを使いましょう(不織布製のものがお勧めです)

③外出は控えましょう

- 熱が下がっても、その日から2日を経過するまで自宅で過ごしましょう

④家族への感染を防ごう

- 家族への感染を防ぐため、家族とは別室で過ごしましょう

感染予防のための 正しい手洗い

- ◆石けんを使って30秒以上を目安に洗い、洗い残しのないようにしましょう。
- ◆流水で石けんを流し、洗った後は清潔なタオルなどで水分を十分に拭き取りましょう。

1. 手をぬらし、石けんを泡立て、手のひらをよくこすり合わせる
2. 両手をもむようにして指の間を洗う
3. 手の甲をこすって洗う
4. 指先、爪の間も手のひらにあててよく洗う
5. 手首もしっかり洗う
6. 流水で石けんをよく洗い流す



平成22年度決算に基づく 健全化判断比率などを公表

行政経営課 (☎05529)

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」(財政健全化法)により、地方公共団体は、毎年度の決算に基づき、健全化判断比率(実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率)および資金不足比率を公表することが義務付けられています。

今回は、平成22年度決算に基づく伊勢市の財政状況についてお知らせします。

財政健全化法とは？

財政悪化が進む地方公共団体の財政破綻(倒産)を未然に防ぐため、地方公共団体が、毎年度の決算状況に基づき財政状況をチェックし、早期に財政の健全化に取り組めるようにすることを目的に制定された法律です。

比率が悪化するとは？

財政状況を計る基準として、早期健全化基準と財政再生基準が設定されています。早期健全化基準は「イエローカード」、財政再生基準は「レッドカード」に例えることができます。

いずれかの指標が、この基準を上回ると、財政再生に向けた計画を策定しなければなりません。

早期健全化基準を上回る場合は自主的に財政再生を図り、財政再生基準を上回る場合には、国の管理・指導の下で財政再生に取り組まなければならない。このような状況になると、公共金の値上げや行政サービスの廃止など、皆さんの暮らしに大きな影響を及ぼすこととなります。

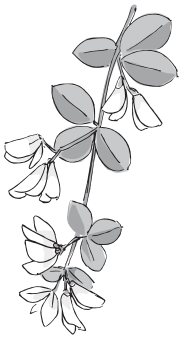
また、病院などの企業会

計では、経営健全化基準を上回ると、経営改善に向けた経営健全化計画を策定し、経営の再生を図らなければならない。

伊勢市の状況は？

平成22年度決算に基づく伊勢市の状況は、全ての指標で基準を下回っており、財政健全化法の指標によると健全な財政状況であると判断できます。

しかし、財政状況はこの指標のみで判断できるものではありません。病院事業は医師不足などから経営状況が悪化しており、現在の経済情勢などを考えると、伊勢市を取り巻く環境は厳しく、決して安心できる状況ではありません。市民の皆さんが安心して暮らせるよう、今後も健全な財政運営に努めてまいります。



将来負担比率の算定に用いた将来負担額 (伊勢市が将来負担すべき負債)

将来負担額 902.9億円
(市民1人当たり 681,606円)

普通会計の地方債残高	485.5億円
企業会計の地方債残高 (普通会計負担分)	288.6億円
一部事務組合の地方債残高 (伊勢市負担分)	23.4億円
退職手当負担見込額	90.6億円
土地開発公社の負債額 (伊勢市負担分)	14.8億円

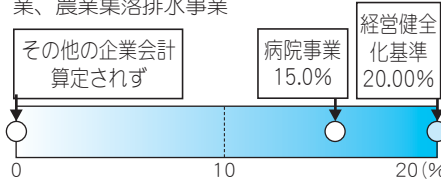
将来負担額から控除できる財源 811.7億円
(市民1人当たり 612,789円)

地方債の償還等に充当可能な基金	124.2億円
地方債の償還等に充当可能な歳入	167.2億円
地方債残高に対する普通交付税	
基準財政需要額算入見込額	520.3億円

資金不足比率 ➡ 病院事業 15.0% その他の企業会計 該当なし

企業会計の資金不足額の事業規模に対する比率

病院・水道・下水道などの企業会計の資金不足の程度を示す指標です。数値が大きいほど、経営が深刻化していることを示します。平成22年度は病院会計が前年と比較して1.5ポイント悪化し15.0%、その他の企業会計では資金不足額が発生しないため、資金不足比率は算定されませんでした。
※伊勢市の企業会計…病院事業、水道事業、下水道事業、認知症対応型共同生活介護事業、農業集落排水事業

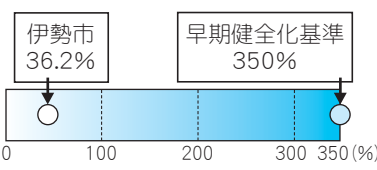


将来負担比率 ➡ 36.2%

普通会計が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率

借入金の残高や将来的に支出することが見込まれる額の大きさを示す指標です。数値が大きいほど、将来、財政を圧迫する可能性が高いことを表します。

平成22年度は前年度と比較して13.3ポイント改善して36.2%となりました。
※財政再生基準はありません。



※普通会計…伊勢市の場合は、一般会計・住宅新築資金等貸付事業特別会計・土地取得特別会計から構成されます。個々の地方公共団体ごとに会計の範囲が異なることから、地方財政統計上、統一的に用いられる会計区分。

※標準財政規模…標準的な状態で通常収入されるであろう一般財源(市税や普通地方交付税など)の規模。



「ここ最近、運動不足を解消するために、時間をつくってウォーキングとヨガをしています。夜、ウォーキングをしていると、お友達と一緒に会話を楽しんでいる方、音楽を聴きながらリズム良く歩いている方と、それぞれの楽しみ方でウォーキングをされています。

先日、市長室に来ていただいた方から、ウォーキングをしながらごみ拾いをされている人がいるというお話を聞きました。

体が健康になって、町もきれいなれば、そんなうれしいことはないと思います。

早速まねをして、ごみ拾いをしながらウォーキングを始めてみました。すると、約1時間で、ごみ袋半分ぐらいの空き缶やペットボトル、たばこの吸い殻を拾うことができました。

容器のラベルを一つ一つ記録していますが、明らかに「微糖」や「カロリーオフ」など、健康志向の商品が多いことが分かりました。また、ごみ拾いを始めると、面白いことに、自分の気持ちの中に変化があることに気が付きました。

一つ目は、ごみを一つ拾うごとに、町や道路に対する愛情が生まれてくること。二つ目は、ポイ捨ての原因となっている飲料メーカーの社会的責任はどうかあるべきかと疑問が生まれてきたことです。

空き缶一つで大きな声を出すつもりはありませんが、「物が売れば後はお客さん任せ」というのは、何か

腑に落ちません。企業が地域社会に対して貢献活動をするのが当然のようになってきた時代ですが、足元のことをしっかりとする必要があるのでないかと感じています。

平成25年の式年遷宮の前に、全国の参拝者の方が伊勢にお越しくださいたいです。たくさんの方をお迎えするに当たって、少しでも気持ち良く過ごしていただくために、町をきれいにする活動をしていきたいと思えます。ぜひ、皆さんのちょっとしたご協力をよろしくお願いします。

最後に、ウォーキングをされるときには、懐中電灯や反射タスキなどを使って、交通事故に気を付けてください。



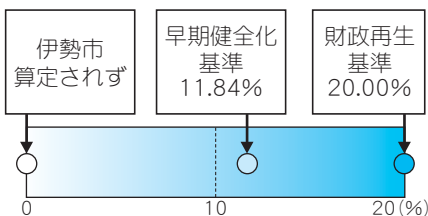
健全化判断比率・資金不足比率

実質赤字比率 ➡ 該当なし

普通会計を対象とした実質赤字の標準財政規模に対する比率

主に一般会計の赤字の程度を示す指標です。数値が大きいほど、財政運営が深刻化していることを表します。

平成22年度は赤字額が発生しないため、実質赤字比率は算定されませんでした。

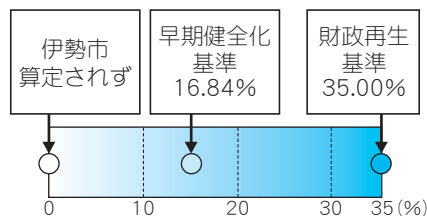


連結実質赤字比率 ➡ 該当なし

全会計を対象とした実質赤字の標準財政規模に対する比率

特別会計や企業会計などの全ての会計を合算し、市全体の赤字の程度を示す指標です。数値が大きいほど、財政運営が深刻化していることを表します。

平成22年度は赤字額が発生しないため、連結実質赤字比率は算定されませんでした。

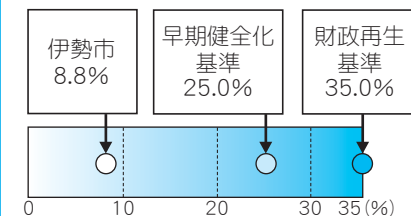


実質公債費比率 ➡ 8.8%

普通会計が負担する地方債の元利償還金等の標準財政規模に対する比率

借入金の返済額やこれに準じる額の大きさを表す指標です。数値が大きいほど、資金繰りが悪化していることを表しています。

平成22年度は前年度と比較して1.4ポイント改善して8.8%となりました。



平成24年度

扶養控除の見直し

主な税制改正のお知らせ

課税課 (☎② 5534)

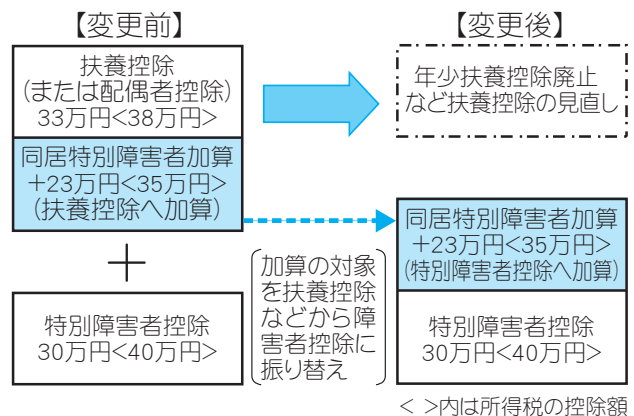
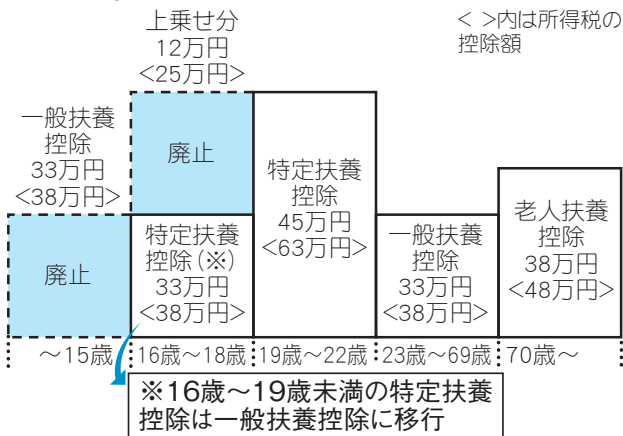
「控除から手当へ」との考え方の下、所得税の扶養控除の見直しに合わせて、平成24年度から、市・県民税についても扶養控除の見直しが行われます。

① 16歳未満の扶養親族に対する扶養控除が廃止されます。

② これまで特定扶養親族とされていた16歳以上23歳未満の扶養親族のうち、16歳以上19歳未満の扶養控除の上乗せ部分(12万円)が廃止され、一般扶養控除となります。

③ 同居特別障害者への加算

扶養親族または控除対象配偶者が、同居している特別障害者の場合、扶養控除または配偶者控除の額に23万円を加算していましたが、扶養控除ではなく障害者控除の額に23万円を加算することになります。



～事業主の皆さんへ～

給与所得者の個人住民税は「特別徴収」で

給与所得者の個人住民税(市・県民税)は、法令により、従業員の給与から特別徴収(天引き)し、従業員の住所地の市区町村へ納めなければならないことになっています。

三重県と県内全市町では、個人住民税の給与からの特別徴収の徹底に取り組んでいます。全ての従業員から特別徴収をしていない場合は、特別徴収への切り替えをお願いします。

特別徴収への切り替え方法

- 総括表で特別徴収を希望する
または
- 「特別徴収への切替依頼書」を提出する

事業主の皆さんへ

- 所得税は源泉徴収をし、個人住民税は特別徴収しないということは、法令で認められていません
- 原則として、パート・アルバイトを含む全ての従業員から特別徴収をする必要があります
- 従業員が常時10人未満の事業者には、申請により年12回の納期を年2回とする制度(納期の特例制度)もあります

従業員の皆さんのメリット

- 納税の手間が省けます
- 普通徴収の納期が年4回なのに対し、特別徴収の納期は6月～翌年5月の年12回となるので、1回当たりの負担が軽くなります

いないと困る民生委員・児童委員 「民生委員・児童委員がいれば…」

民生委員・児童委員は

- ⇒ 生活上のさまざまな相談に乗ってくれます
(子育ての悩み、親の介護についての相談…)
- ⇒ 市役所へ相談に行くときに**パイプ役**になってくれます
(どの担当に話をするか、一人では分からないときの相談…)
- ⇒ 関係機関との**連絡窓口**になったり**サポート**してくれます
(介護保険のサービスが急に受けられなくなった! 助けてほしい…)
- ⇒ それとなく**気を配って**くれます
(一人暮らし高齢者の見守り、子育て支援活動…)

問題が大きくなる前に支援することで、解決しやすくなります。

専門家と連携しながら、地域の福祉力で対処します。



民生委員・児童委員が活動するに当たっては、個人の人格を尊重し、その身上に関する秘密を守る「守秘義務」がありますので、安心してご相談ください。

民生委員は、「児童福祉法」に基づく児童委員も兼ねることから、正式には「民生委員・児童委員」と呼ばれます。また、民生委員・児童委員の中には、児童福祉問題を専門に担当する「主任児童委員」がいます。

民生委員・児童委員制度は、平成23年度で94年目を迎える制度です。現在の民生委員法は昭和23年にできました。全国では約23万人、三重県では約4000人、伊勢市では約300人の民生委員・児童委員が選出されています。

あなたの地域の身近な相談員 民生委員・児童委員

生活支援課内・伊勢市民生委員児童委員協議会連合会 (☎2155557)

○年末調整等説明会

とき	ところ	対象地域
11月17日(木) 10:00～12:00	生涯学習センター いせトピア	伊勢市(二見町・小俣町・御園町を除く)
11月17日(木) 14:00～16:00	生涯学習センター いせトピア	伊勢市(二見町・小俣町・御園町)、鳥羽市、玉城町、南伊勢町、大紀町、度会町
11月18日(金) 10:00～12:00	阿児アリーナ (志摩市阿児町神明)	志摩市

○所得税の青色決算等説明会

とき	ところ	対象地域
11月16日(水) 14:00～16:00	生涯学習センター いせトピア	伊勢市、鳥羽市、玉城町、南伊勢町、大紀町、度会町
11月18日(金) 14:00～16:00	阿児アリーナ (志摩市阿児町神明)	志摩市

※いずれの日にも出席していただいても構いません。
※平成23年分から、青色申告決算書は確定申告書用紙に同封されますが、平成22年分所得税の確定申告書を国税庁のホームページ (<http://www.nta.go.jp/>) の「確定申告書等作成コーナー」および電子申告(e-Tax)で作成し提出した人については、平成23年分の青色申告決算書は送付されません。必要な場合は、国税庁のホームページから出力していただくか、税務署の窓口、または説明会当日に会場でお受け取りください。

左表のとおり説明会を開催しますので、ご利用ください。

税務署からのお知らせ
平成23年分
年末調整等説明会・
所得税の青色決算等説明会

伊勢税務署 (☎23191)
※音声ガイドで「2」を選択。



気付きや見守りで 高齢者虐待を防ごう

長寿課 (☎②15583)

近年、高齢者虐待について

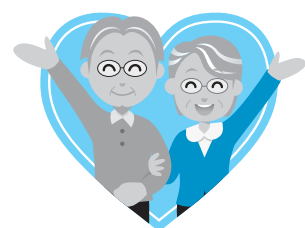
の理解は深まりつつありますが、残念ながら、平成22年度、伊勢市では家庭で15件の高齢者虐待と思われるケースがありました。

虐待は、特別な問題ではありません。介護の負担と大きく関係していて、誰でも直面する可能性があるも

のです。

例えば、「認知症の人の世話をしていて、介護の負担を一人で抱え込んでいる」「介護者も病気や障がいがある」、また「経済的に困窮している」など、さまざまな要因が考えられます。虐待について決して無関心にならず、高齢者や高齢

者を介護する家庭を孤立させないようにすることが大切です。



無意識の虐待

高齢者虐待は、虐待をしている人に自覚があるケースばかりではありません。

「高齢者のため」と思っていることでも、介護の適切な方法や、認知症への対応が分からず、気付かないうちに虐待につながっていることも少なくないようです。

不適切な対応になっていないかどうかを振り返り、悩みなどがあれば、一人で介護を抱え込まずに相談してみましょう。

思い当たることはありませんか？

- 話を聞かないので、無視したり、逆にののしったりしてしまう
- 良いことと悪いことを分かってもらうため、たたくなどしてしまう
- 認知症により徘徊はいかいするので、部屋に閉じ込めている
- 認知症や寝たきりであることを人に知られたくないので、外出させなかったり、訪ねて来る人があっても会わせないようにしている
- 年金や預金通帳などを管理し、本人に無断で使っている
- 人前で排せつなどの世話をしたり、しばらく裸のままにしておくことがある

このような点に気付いたら、ご連絡ください。

- 怒鳴り声や悲鳴、大きな物音が聞こえる
- 体に不自然なあざや傷があり、理由がはっきりしない
- 家の周囲にごみが放置されたり、異臭がする
- 家族がいるのに、高齢者が一人分の食べ物を頻繁に買っている
- 「年金を取られた」「通帳を取られた」などの訴えがある
- 高齢者の服が汚れていたり、お風呂に入った様子がない
- 気候が悪いのに、高齢者が長時間外にいる姿がしばしば見られる
- 介護者が「疲れている」「眠れない」「体調が悪い」などと訴えている
- 近所付き合いがなく、近所の人や福祉関係者の訪問を嫌がる



高齢者虐待の相談窓口

地域包括支援センター	☎215583
東地域包括支援センター	☎441165
西地域包括支援センター	☎205055
南地域包括支援センター	☎210080
二見総合支所生活福祉課	☎421113
小俣総合支所生活福祉課	☎227862
御園総合支所生活福祉課	☎220261



地域で「見守り」を

虐待を受けている高齢者のうち、認知症の症状がある人は約60%を占めています。虐待の起こらない安心した地域づくりを進めるためには、認知症について地域に多くの理解者がいることが大切です。

市では、認知症を正しく理解し、高齢者やその家族を温かく見守る応援者として「認知症サポーター」の養成に取り組んでいます。

地域で「声掛け」を

高齢者虐待は、あいさつなど普段からの「声掛け」を通じての小さな「気付き」によって未然に防ぐことができます。

また、介護を抱える家庭への温かい「声掛け」も、地域で高齢者虐待を防ぎ、高齢者の人権や健康を守る力につながります。

特別なことではなく、まずは近所の人への「あいさつ」から始めてみませんか。

虐待に気付いたら…

高齢者虐待は、早期に発見し対応することで、虐待を防いだり、状況を改善したりすることができます。

「虐待かな?」「自分からは声を掛けにくい」「このままだと心配」と思ったら、一人で抱え込まずに、お近くの地域包括支援センターなどへご連絡ください。なお、通報していただいた人の情報は守られますので、安心してください。

11月は児童虐待防止推進月間です つながるみんな 子どもを守るっ!

こども課内・こども家庭相談センター (☎② 5716)



増える子どもの虐待

市内で対応した児童虐待相談は、平成21年度は29件、平成22年度は42件に上り、約1.5倍に増えました。

対応件数の増加は、虐待行為そのものが増加していることと、子どもを虐待から守ろうとする社会の関心が高まった結果といえます。現代においては、核家族や地域社会から孤立した家庭が多く、子育ての負担が

保護者に集中し、相談相手も抱えてしまい、虐待につながる場合もあります。

しつけと虐待は異なります

「しつけ」と「虐待」の違いについて考えてみましょう。

「しつけ」とは、子どもの発達や理解度に配慮しながら、基本的な生活習慣や社会のルール・マナーなど

を身に付けるよう働き掛けることです。暴力などで従わせることではありません。親がしつけと考えていたとしても、親の考えに関係なく、その行為が、子どもの心身を傷つけ、健やかな成長や発達を損なう場合は「虐待」になります。

虐待(疑いを含む)を受けている子どもを見つけたときは、児童相談所や市などへ通告(連絡)してください。

一人で悩まず相談を!

子どもへの虐待を防ぐことを目的に、「伊勢市子ども家庭支援ネットワーク」が組織されています。

市、児童相談所、警察署、小・中学校など、子どもに関わりのある機関が参加して活動しています。

子育てに関する悩みや不安があるときや、子どもの発達が心配と感じたときは、一人で悩まず、伊勢市子ども家庭支援ネットワークへご相談ください。

子どもへの虐待は、大きく次の4つに分類されます。

◇身体的虐待

- 殴る、蹴る、激しく揺さぶるなどの暴力をふるう
- 意図的に子どもを病気にさせる

◇心理的虐待

- 言葉による脅かし、子どもを無視する
- 他のきょうだいと著しく差別する

◇ネグレクト(育児放棄)

- 食事を与えない、病気になっても受診させない
- 身体や環境をひどく不潔なままにする

◇性的虐待

- 子どもへの性交、性的ないたずらをする
- ポルノグラフィーの被写体にする

子育てに関する相談・虐待の通告はこちらへ

伊勢市子ども家庭支援ネットワーク ☎②5709
南勢志摩児童相談所 ☎②5143

※夜間・休日で緊急性があるときは
三重県児童相談センター ☎津059-231-5901
伊勢警察署 ☎②0110

子どもを虐待から守るための

3つのポイント

- ①「虐待かも…」と感じたら迷わず通告(連絡)
- ②親の立場より子どもの立場
- ③虐待はどこ家庭でも起こりうる問題

11月9日(水)～15日(火)

全国一斉 秋の火災予防運動

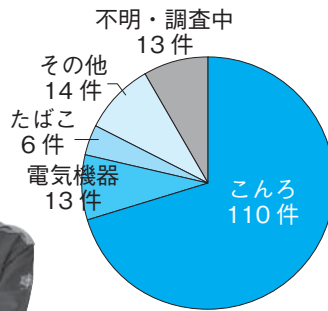
これから、火災が発生しやすい時季を迎えます。尊い生命と貴重な財産を火災から守るため、一人一人が火災予防に心掛けましょう。

住宅用火災警報器の設置を！

平成18年6月1日から、住宅用火災警報器の設置が義務化されました。

全ての家庭で、住宅用火災警報器を取り付けなければなりませんので、まだ設置していない家庭は、必ず設置しましょう。

平成22年9月～平成23年5月に消防庁に寄せられた住宅用火災警報器の奏功事例(情報)の出火原因別件数は、こんろ・電気機器などとなっています。



住宅用火災警報器が作動し、火災発生または拡大に至らなかった事例を紹介します。

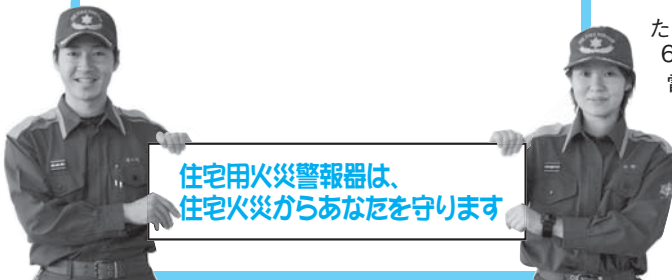


<事例>

Aさんは、仕事から帰宅した後、夕食の支度を済ませ、ガスこんろの火をいったん消して晩酌をしました。

しばらくして食事を取るため、再度温め直そうとガスこんろに火を付けましたが、そのまま台所の隣の寝室で眠ってしまいました。

眠っている時、寝室と台所に設置してあった警報器が作動したため、警報音で目が覚め、鍋が燃えているのを発見し、近くの水道水を掛けて消し止めました。(伊勢市消防本部管内)



防火ポスター入賞作品

伊勢市消防本部では、毎年、伊勢市・玉城町・度会町の小・中学生から防火ポスターを募集しています。

今年は、小学校29校・中学校12校から、1300点の応募があり、審査の結果、最優秀に12人、優秀に63人、秀作に72人が入選しました。



防火ポスター入賞作品展示

とき 11月9日(水)～15日(火)
ところ イオンラパークショッピングセンター・2階特設会場

防火ポスター最優秀賞受賞者 (敬称略)

	氏名	学校名
小学生	1年 熊谷 和子	宮山小
	2年 澤村 夏実	中島小
	3年 三木 快斗	浜郷小
	4年 鈴井 麻央	明野小
		西村 一真
	5年 筒井 藍由	神社小
太田 七瀬		小俣小
中学生	6年 中村 響	厚生小
	喜早 佑輔	田丸小
	1年 西井 彩乃	厚生中
2年 中村 有志	豊浜中	
3年 橋本紗弥子	倉田山中	

空き地・空き家の防火対策のお願い

火災が発生しやすい時季を迎え、空き地の所有者・管理者・占有者は、空き地内の枯れ草などの燃える恐れのある物の除去や、その他の火災予防上必要な措置を講じてください。

また、空き家の所有者・管理者・占有者は、放火されることのないよう、空き家への侵入防止、周囲の燃焼の恐れのある物の除去や、その他の火災予防上必要な措置を講じてください。(伊勢市火災予防条例第24条)

知ること、語り継ぐことの 大切さを知った夏

～平成 23 年度広島平和記念式典参加中学生 24 人の「思い」～

学校教育課 (☎ 7881)



8月6日に開かれた「第66回広島平和記念式典」に、伊勢市から市長と市内12校の中学生代表24人が参加しました。非核平和宣言都市「伊勢市」に新たな歴史が刻まれました。

参加した中学生それぞれの思いを掲載します。(生徒の表記・表現を尊重しています)

※全文は、伊勢市のホームページに掲載しています。

(敬称略)

橋本 紘平 (港中)

今回、私が一番心に残っているのは語り部さんが、「戦争の時代に生まれなかったあなたたちはとても幸せですよ。」とおっしゃった言葉です。私たちはとても恵まれていることに気付かされました。忘れがちですが、普通に生活できることは幸せだということを中心に留めて、私は生きていきたいです。

下地 悠大朗 (厚生中)

語り部の人は「人間の心の中に愛という花を咲かせてほしい、人に感謝してほしい」とおっしゃっていました。僕は自分も含め今を生きる人たちが感謝する心、人にやさしくできる心があれば二度と戦争は起こらないと思いました。同時にこの話を一人でも多くの人に伝えなくてはならないと思いました。

森本 瑞樹 (倉田山中)

広島で起こった事を伝える語り部の方々の高齢化が進み、体験を伝えられなくなるかもしれないので、今後はその話を聞いた私達が伝えていかなければいけないと思いました。

また、核兵器は体だけでなく心も傷めていくということもわかりました。これからもみんなと一緒に平和について考えていきたいです。

上野 佳穂 (港中)

今回参加させてもらって、私たちは原爆の話をしているけど、その話を教えていただける人も少なくなっているということを知りました。

そして、私たちが今できるのはこの感想をそのまま伝えることです。それがみなさんの心に少しでも響けばいいなと思います。本当にいい体験をさせてもらいました。

北村 優奈 (宮川中)

私は広島平和公園の原爆の子の像に宮川中学校全員が心を込めて折った千羽鶴を、平和を祈りながら献納しました。広島平和記念式典に参加させていただいて、戦争に対しての私自身の考えも変わってきたように思います。広島で学んだことを、今後の学校生活などにも活かしていけたら素晴らしいと思います。

林 わかな (倉田山中)

平和記念式典の「平和への誓い」の中で、小学6年生が話してくれました。「私たちは人間を信じています。人間は相手を思いやり支えあうことができます。人間は互いに理解し合い、平和の大切さを伝え合うことができます。」信じることは大切なことで、人は思いやり支えあうことができます。今からでも私は母を思いやり支えていきたいと思いました。

奥野 貴 (豊浜中)

原爆の子の像の所や、広島平和記念資料館などに行くと、千羽鶴や戦争にまつわる展示物がありました。千羽鶴を見たときは、平和を願う気持ちが一層強くなり、資料館に行った時は、戦時中の地獄を見たと思いました。戦争で亡くなられた方々の無念の死を無駄にせず、僕たちは平和を願い、戦争の悲惨さを後世に伝え、永遠に叫び続けていきたいです。

阪口 純 (宮川中)

広島平和式典の雰囲気は空気が重く、改めて自分は今すごい場所に居るんだなあ実感しました。式典の最後の「ひろしま平和の歌」の合唱では日本中の平和を願っている人たちの思いを歌っているようにも聞かれました。

今回の広島での体験を、学校などで多くの人に話すことができるというなと思いました。

松山 祐奈 (厚生中)

広島市長は式典で「原爆は二度とごめんだ。こんな思いを誰一人としてさせてはならない」と宣言されました。その思いを日本だけじゃなく世界の人々と共感しあいたいです。また、語り部の方の「勉強に励み、努力の花・親孝行の花や悲しみ・喜びの花をたくさん咲かせてほしい。」という言葉をいつまでも忘れず、これからも平和を願っていきたくたいです。

中村 知佳（二見中）

平和記念式典に参加して貴重な体験をしました。そしてたくさんの人に「平和の尊さ」「命の尊さ」を知ってもらいたいと思いました。人の命を瞬で奪う核兵器の恐ろしさをたくさんの人に知ってもらうことが、世界で唯一の被爆国である「日本」に生まれた私たちの役目です。一日でも早く、平和な世界になることを願います。

西出 翔太郎（小俣中）

当時のまま建っている「原爆ドーム」は、かつて広島に起きた惨劇を忘れるなど語っているようでした。平和とは人間自らがつくりだすものだと知りました。その平和を守っていくのが、僕たち人間の義務だと思いました。平和な世界が一日でも早く来るように、できることをして一歩ずつ平和に向かって進んでいきたいです。

西川 茜（小俣中）

今回の広島訪問で、私は原爆や戦争の恐ろしさ、被爆者の方たちの苦しみ、悲しみがよくわかりました。

私たちがみたいに戦争を知らない世代が、原爆で亡くなられた方たちの命を無駄にしないように、二度と戦争を起こさないように祈り続けたいと思います。

中西 真央（御蔭中）

広島平和記念式典では、同じ時間と同じ場所で平和を願うことに感動しました。

子ども代表の平和への誓いでは、「戦争を始めるのは人間。だったら、戦争を終わらせることができるのも人間です。人間で始めるのだから人間で終わらせることもできる。」私はそのことを学びました。

柏木 慶史郎（御蔭中）

式典の中で、広島市の松井市長が言った「人間と核は共存できない」という一言が、とても心に残りました。この言葉を、忘れてはいけないと思いました。

学習したことを全校生徒に発表したり、生徒会で平和について話し合うなど、小さいことから始めていきたいと思っています。

杉本 翔汰（城田中）

原爆より強大で大量の核兵器が世界各国で所持されている。この様な現状ではあの悲劇はいつかまた繰り返されるだろう。だから今回の広島での平和学習では大切な事を教わった気がする。本当の意味で世界から戦争を無くすということは、世界中の全ての核兵器を取り除き、国境や人種などの壁を越え、すべての人々が平和な心を共有し合うことだ。

西山 実紅（城田中）

平和記念式典に参加して特に思ったことは、世界中の人たちの「もう二度と原爆を使ってはいけない」という気持ちがとても強く大きいということでした。

この記念式典に参加させていただき、原爆のことをあらためて考え直すことができました。城田中学校の仲間にも、この貴重な経験をしっかりと伝えたいと思います。

中西 沙和（五十鈴中）

語り部さんの話はとても残酷で、怖くて、悲しくなりました。手のひら一杯のお米で一日分の食料だったと聞いたときは、今の私たちの生活がどんなに幸せで、どんなに有り難いことなのか知ることができました。そして日々過ごしている「普通の生活」に感謝することができました。

林 時生（五十鈴中）

原爆が投下されて何年かたったある日、語り部の方はある場所でさつまいもを見つけ、すごくうれしく何十年ぶりに腹いっぱい食べたそうです。今の僕達は、毎日のように腹いっぱい食べて、たまに食べ物を残すこともあります。それが昔の人々にとってどれだけ失礼なことかが分かり、今後食事をする時、昔の人たちの気持ちを考えながら食べたいです。

前田 恵輔（二見中）

今回の訪問で平和と戦争について真剣に考えようと思ったので、勇気を出してしっかり資料館を見学して、戦争の恐ろしさや原爆の怖さを肌で感じてきました。語り部さんから聞いた話は怖くて悲しくて心が痛みましたが、すごく大切な話なので今後できるだけ多くの人に原爆の恐ろしさを伝えていきたいです。

辻 きらり（豊浜中）

今、他の国々で起こっている紛争や戦争を、私はただ外国の事だと思って見てきました。しかし、どれだけ戦争が悲惨な事なのか、今回の広島平和式典参加を通して、自分なりに「平和」について考える事ができました。講話の中で、「決して無駄な命などはない。戦争は、悲しみと怒りを生むだけです。」このことを、私は、声を大にして訴えていきたいです。

森島 大地（北浜中）

僕が広島に行って驚いたことは、想像をはるかに超える悲惨さだったということです。たくさんの方が原爆で命を落とし、たくさんの方が苦しみました。そして、なにより戦争に対しておかしいと思ったのが、罪のない人々、未来のある子どもたちの命まで奪ってしまったということです。

竹内 彼野音（北浜中）

原爆ドームはこの場所だけが戦争時のまま、時が止まっているようでした。ガラスのない窓枠や歪んだドーム状の鉄骨、むき出しの赤レンガを見ると悲しさや寂しさ、被害に遭った人々の叫びが身体に伝わってきます。ただの壊れた古い建物ではなく、建物の存在が戦争や原爆の恐ろしさを表現し、平和の追求を世界に訴えかけているように感じました。

小倉 萌那（沼木中）

世界には、核兵器を所有している国がまだたくさんあります。もう二度と広島や長崎のようなことが起きないためにも、日本は世界各国に呼びかけていかなければならないと思います。それに、私たち一人ひとりがピースメッセンジャーとなり、今回聞いた被爆者の方のお話や広島訪問で感じたことを、一人でも多くの人に伝えていきたいと思いました。

濱口 伊吹（沼木中）

この2日間を通して、今までより平和に対しての意識が大きくなりました。僕たちは戦争を知らない世代です。しかし、二度とこのような悲惨なことを起こさないようにする責任があると思います。そのための第一歩として、今回僕たちが見たり聞いたりして感じた事を、より多くの人たちに伝えていきたいと思っています。



11月12日～25日

女性に対する暴力をなくす運動

市民交流課 (☎② 5513)

女性に対する暴力根絶のためのシンボルマーク

このシンボルマークは、女性が腕をクロスさせた姿を描いており、女性の表情、握り締めたこぶし、クロスさせた腕により、女性に対する暴力を断固として拒絶する強い意志を表しています。

国の男女共同参画推進本部では、毎年11月12日～25日の2週間を「女性に対する暴力をなくす運動」実施期間としています。
暴力は、性別や加害者・被害者の間柄を問わず、決して許されるものではありませんが、特に、夫やパートナーからの暴力、性犯罪、買売春、セクシュアル・ハラスメント、ストーカー行為など、女性に対する暴力は、女性の人権を著しく侵害するものであり、男女共同参画社会を形成していく上で克服すべき重要な課題となっております。
同本部では、この運動を

女性の人権ホットライン

女性をめぐるさまざまな人権問題について、次のとおり電話相談を受け付けます。

☎0570-070-810

11月14日(月)～20日(日)、午前8時30分～午後7時
(土曜日・日曜日は午前10時～午後5時)

津地方法務局人権擁護課 (☎津 059-228-4193)

一つの機会と捉え、地方公共団体、女性団体、その他の関係団体との連携・協力の下、意識啓発などの取り組みを一層強化していくこととしています。
また、女性に対する暴力の根底には、女性の人権の軽視があることから、女性の人権尊重のための意識啓発や教育の充実を図っていきます。
この運動の趣旨をご理解の上、皆さまのご協力をお願いいたします。

ドメスティックバイオレンス(DV)・セクシュアルハラスメント(セクハラ)など、女性に対する暴力が社会問題となっております。
女性の人権についての関心が高まってきていますが、女性に対する暴力は、さまざまなところで起こっています。
DVとは、配偶者や恋人など、親密な関係にある人の間で起こる暴力のことをいいます。殴る・蹴るなど

女性に対する暴力をなくそう

シリーズ人権

一人ひとりが輝くために

人権政策課 (☎② 5546)

といった身体的暴力だけではなく、心理的・社会的・経済的・性的暴力などの行為があります。
セクハラとは、相手の意に反する不快な性的言動です。セクハラを受けた人が不快と感じたらセクハラになります。下品な話をする・肩を触るなど、さまざまな行為があります。

女性に対する暴力は人権侵害であり、許されるものではありません。「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律(DV防止法)」「雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保等に関する法律(男女雇用機会均等法)」など、法的整備も進められています。大切なのは一人ひとりの意識を高めていくことではないでしょうか。



めざそや! 共同参画⑦

市民交流課 (☎② 5513)

今回は、「人権教育をすすめる市民の集い」から講師の大沼えり子さんの魅力について、また、テレビドラマ「華和家の四姉妹」からお母さんの一言、そして8・17パートナーの日啓発講演会から参加者の声を紹介します。

人は、支え合って
生きている



大沼えり子という人

宮城県の割烹の女将である大沼さん。作家でもあり、また、ラジオのDJや、保護司の活動もしています。

成長過程で親や大人たちに認められず、自分に価値を見出せなくなった子どもたちを救いたいという思いから、毎月、東北の3つの少年院にラジオ番組を作成し、届けています。

また、「少年院を出た子どもたちのお母さんになりたい」と、「少年の家」を作り、運営もしています。

パワフルな大沼さん ご主人との関係は?

大沼さんは、「役割分担」を意識させる言葉にもかかわらず、おおらかに「主人」を連発!

ご主人は、震災直後、市役所の支援対策担当でした。そのご主人から、伊勢市か

ら職員の出遣があったことを聞いていて、講演会場でお礼を述べられました。

また、この講演会前日、震災後初めての飛行機が飛びました。その時、空港復興担当だったご主人が、泣いて喜ばれたそうです。

普段から会話が多く、苦楽を共にされていることを強く感じました。

大沼さんの男女共同参画

大沼さんは、この震災を通して、「人は支え合って生きている」ということをあらためて感じたそうです。「少年の家」では、子どもたち一人一人と向き合っている、支え合っていることの大切さを教えています。

ご主人や周りの人と、互いの価値を認め合い、支え合っている大沼さん。まさに男女共同参画を体現しているように思いました。

はなわ 華和家の「人と比べない幸せ」

華和家の長女は、子ども頃から何でも努力して一等賞。今は仕事第一です。

ある日、子育て中の部下を見て、何だか負けた気分になりました。そこで、恋人に結婚しようと言ったところ、別れを告げられました。

次女は、3人の子を連れて、出戻り中。重い気分が帰宅した長女が次女に、「結婚して子どもを産む

のがそんなに偉いの?」とかみつきます。

そこでお母さんが、「結婚や出産だけが女の幸せとは思わないわ。そもそも全ての女にとつての幸せなど、この世に無いのよ。あるのは一人一人全然違う、私だけの幸せ。どっちが優れているかではなく、何がその人にとって幸せかということよ」と諭しました。

男女を問わず、人と比べない自分の幸せを見つけたいですね。

声 パートナーの日啓発講演会から

講演会では、アナウンサーと記者の夫婦が子育てに奮闘する様子が話されました。終了後、参加者に感想を聞きました。

「仕事、家事、育児を両立するには、夫婦だけでなく家族の協力も大切。感謝しています」「出産、子育てを楽しんでいる講師のパワーで元気になった」「以前より男女共同参画の言葉が身

近になった」「自分のことを例に挙げながら具体的な話をされ、よく分かった」「横になつてるぐらいなら、子どもを見てよ」「と言つのと『今、忙しいからちよっと手伝つてよ』と言つのと、言い方で随分変わるなあ」。そこで一句、
「思いやりと 会話が基本 男女共同参画」——字余り。

パルティいせ情報

No.36

いせ市民活動センター (☎04385)

NPOらしさ

NPOらしさって何でしょう？

すごく基本的なことですが、災害支援のことを例にして説明したいと思います。

今回の東日本大震災での災害支援では、行政や自衛隊、消防関係など、公的な支援が重要なのは言うまでもありません。しかしながら、NPOは、公的機関の手が届かない支援を民間し

ベルで地道に確実に実施しているのです。

例えば、チームを組んで被災地でボランティア活動

を行う若者たちが現れたり、放置されたペットを保護する団体が現れたり、原発に

ついて考える団体が各地で生まれたり、被災地の物産

展を開く団体が現れたり、被災地に投資を促す経済活

動の支援を行う団体が現れたりして、困って

いたり、不安がっていたりす

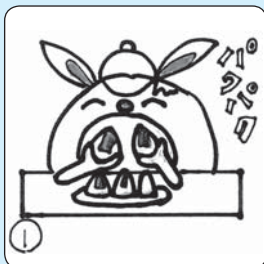
いせ市民活動センター
指定管理委託料〔平成23年度〕
1542万9千円
利用人数〔平成22年度〕
6万1462人

この多様性がNPOらしさであり、活動に賛否両論があるかもしれないが、いろいろな価値観を認めることが、強い地域づくりにつながるように思います。

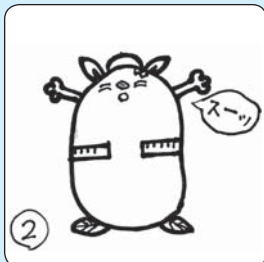


パルティ4コマ劇場

食欲の秋!!



健康診断
メタボ測定
息を吸って



息を吐いて



超メタボです。



NPO・ボランティア ただいま活躍中!

特定非営利活動法人もらと

理事長 井戸坂成美 (☎07638)

人と犬との関係は、有史以前にさかのぼります。人

とつながりの深い「犬」を通して、笑顔あふれる社会を築いていきたい——そんな思いを持つ仲間が集まり、平成19年4月より動物

介在療法(AAT)を始めました。

メンバーは、会社員や主婦、ドッグトレーナー(犬の訓練士)、看護師などさまざま。それぞれの得意分野を生かしながら、活動の輪を広げています。

例えば、公立病院を訪れ、医療スタッフと一緒にプログラムを組んで入所者の症状改善を目指すAATや、講演会、病院との共同研究

など、幅広い活動を展開しています。今後は、さまざまな場面で取り入れてもらえるようなアニマルセラピー(動物介在療法)のモデル

ケース(模範事例)をつくり上げていきたいです。

ちなみに、「もらと」という名前、ユニークでしょう？

時はさかのぼること江戸時代、伊勢神宮の舞姫を目指す子どもたちの世話をした女性を「母良」と呼びました。母のような温かさが

どんどんつながっていきますようにと、「もら」の後ろに「と」を付け、「もらと」と名付けました。

人も犬も同じ動物。心を合わせて活動を広め、皆さんの笑顔の輪が広がりますように。



動物介在活動の様子

市内で出されたごみの量

(トン)

	21年度	22年度	前年度比
紙・布類	3,799	3,418	-10.0%
プラスチック製容器包装	975	988	+1.3%
資源びん	1,039	1,064	+2.4%
ガラス・くずびん類	139	146	+5.0%
陶磁器類	210	256	+21.9%
ペットボトル	327	324	-0.9%
乾電池	56	49	-12.5%
蛍光管	41	31	-24.4%
缶・金属類	1,389	1,166	-16.1%
粗大ごみ	1,618	1,459	-9.8%
燃えるごみ	44,015	42,426	-3.6%
てんぷら油	22	27	+22.7%
投棄場搬入物 (コンクリート・瓦など)	955	933	-2.3%
合計	54,585	52,287	-4.2%

平成22年度中に市内で出されたごみの量は、燃えるごみ、資源物などを全て含めると5万2287トンとなり、前年度と比べて4.2%の減少となりました。

皆さん一人一人の理解と心遣いによって、ごみの量は減らすことができます。これからも、皆さんのご協力をお願いします。

平成22年度のごみの量

ごみの量が減ると、処理に要する費用も少なくて済みます。

環境課 (☎55543)

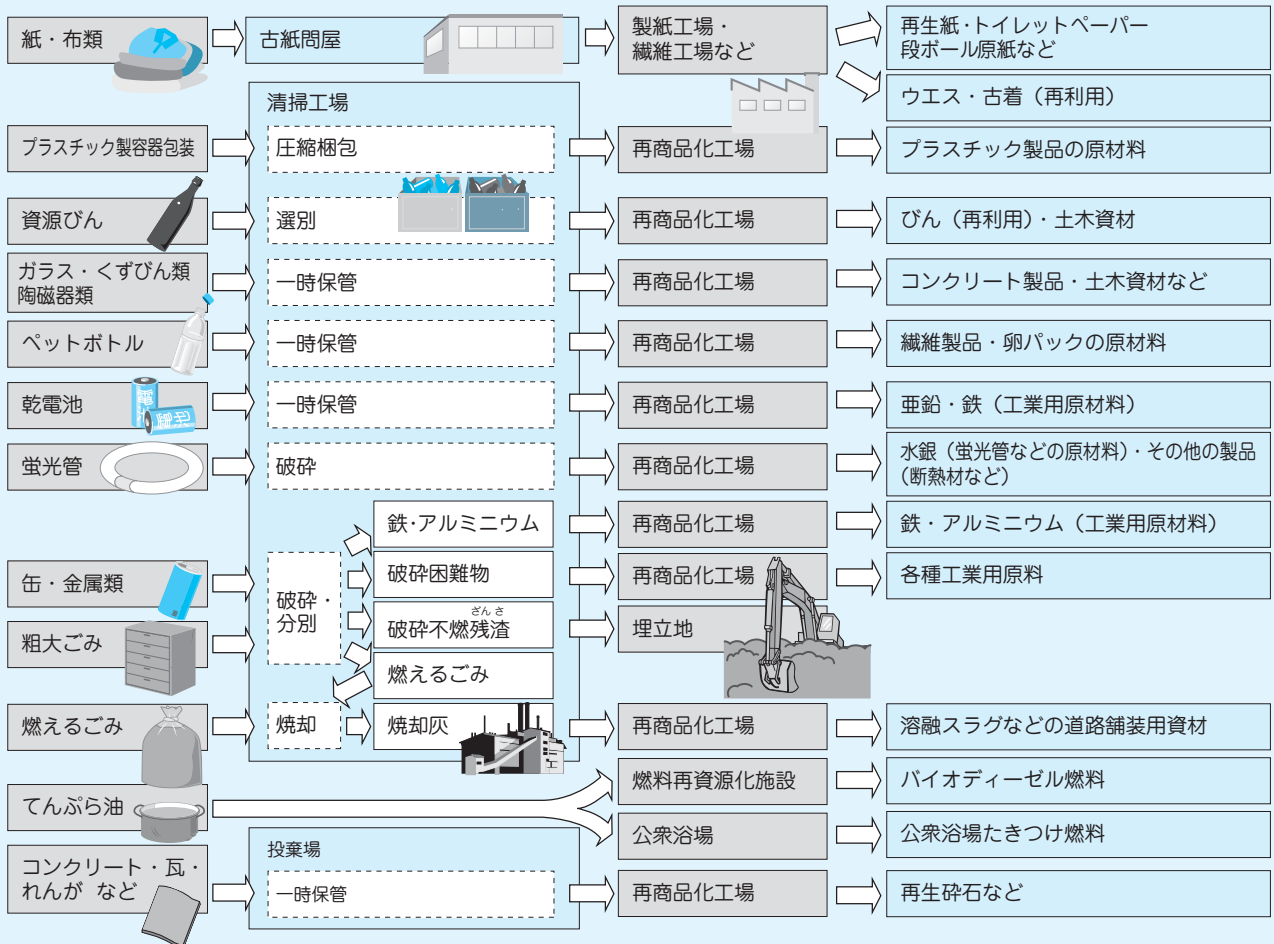
めざせ！
ごみゼロのまち



集められたごみは
どうなるの？

燃えるごみや、皆さんに分別して出していただいた資源物は、下図のように適正に処理されています。

資源物はさまざまな用途にリサイクルされ、また、燃えるごみを焼却した後に残った灰も、リサイクルして土木用資材として使われます。



シリーズ消費生活相談
教えて相談員さん!!



伊勢市
消費生活センター (☎②1 5717)

借り入れの返済で
お困りではないですか？

今年も残すところ、あとわずかとなりました。お手持ちの債務について考えてみましょう。

伊勢市消費生活センターでは、多重債務に関する問題を解決するための支援をしています。

次のような場合は、一人で悩まず相談してください。

- 月々の債務の返済が滞っている
- 返済のために新たな借り入れをしなければならない
- 債務の返済をすると生活が非常に苦しい

① 多重債務問題改善プログラムによる司法書士などの紹介

同センターでは、皆さんからの相談を受け付け、多重債務問題改善プログラムに従って、司法書士などの法律の専門家に引き継ぎ、問題解決のお手伝いをしています。

● 利用方法

伊勢市消費生活センターに相談をすると、まず、債務の内容や返済状況などについてお聞きします。

その後、多重債務問題改善プログラムに登録している司法書士などを紹介しますので、相談した人は、司法書士などの事務所へ相談に行き、債務の整理方法や返済のアドバイス、法的助言などを受けます。(初回に限り、30分程度無料で相談できます)

※このプログラムは、いつでもご利用いただけます。

■ 注意点

※相談した司法書士などに債務整理などを依頼するかどうかは、皆さん自身の判断となります。

※このプログラムで司法書士などを紹介するのは初回に限りです。(相談を聞いてもらった司法書士などと契約をしなかったからといって、別の司法書士などを紹介することはできません)

② 多重債務無料相談

毎月第3木曜日の午前中に、司法書士による無料の多重債務相談を行っています。



詳しくは、「広報いせ」の無料相談のページ(35ページ)参照をご覧ください。

伊勢市消費生活センター予算額(平成23年度) 664万1千円(うち県補助金 645万1千円)

シリーズ防災

知る 備える 行動する

災害は忘れたころにやってくる

危機管理課 (☎②1 55523)



避難勧告・避難指示などの違いについて

9月の台風12号の時には、約1万2千世帯に避難勧告または避難指示を発令しました。

台風や集中豪雨などの災害により、人的被害が発生する恐れが高まったときに、市では、災害対策基本法や地域防災計画などに基づき、市民の皆さんに避難勧告などを発令します。発令する種類と内容は、左表のとおりです。

勧告・指示が出されたら避難をしましょう

これらの情報は、防災行政無線、広報車、携帯電話などへの防災メール、防災ファクス、ケーブルテレビ

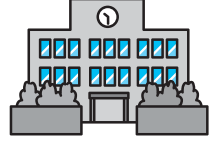
などでお知らせします。

「避難勧告」や「避難指示」が発令された場合、学校などの公共施設が避難所として開設されますので、避難をしましょう。

また、「自分たちがどこへ避難すればよいのか」「どの道を通れば安全に避難できるのか」などについて、あらかじめ確認しておきましょう。

災害時には、建物の倒壊や河川の増水などにより、避難経路が危険になる場合もあります。日頃からさまざまな避難経路を考えておくようにしましょう。

避難場所





ミーポくん

伊勢警察署だより

伊勢警察署 (☎200110)

11月25日～12月1日は
犯罪被害者週間

誰もが犯罪被害者となる
可能性があります。

この機会に、被害者の皆
さんが置かれている状況に
心を傾け、被害者のために
何ができるか考えましょう。

被害者相談窓口

(社)みえ犯罪被害者総合支援
センター(☎津059・2
21・7830)

受け付け時間 月曜日～金
曜日(祝日を除く)、午前10
時～午後4時



ストーカーやDVの被害は
早期に相談を！

被害者やその家族に大き
な不安や恐怖を与えるスト
ーカー行為や、配偶者など

による暴力(いわゆるDV
(ドメスティックバイオレ
ンス))は、「犯罪行為」で
あり、そのまま放置すると、
さらに重大な犯罪に発展す
る危険性があります。

ストーカーやDVの被害

に遭ったら、一人で悩まず、
早い段階で相談ください。

相談窓口

●伊勢警察署(☎20011
0)または最寄りの交番・
駐在所

●三重県警察本部ストリー
ク対策室(☎津059・2

22・0110〔内線30
54〕

●配偶者暴力相談支援セン

ター内・三重県女性相談所
(☎津059・231・5
600)
●伊勢市(こども課内・こども
家庭相談センター)(☎21
5709)

着用していますか？
あなたを守る夜光反射材

夜間は、運転手にとって
歩行者が見えにくくなりま
す。そこで、あなたの存在
を知らせるためにも、明る
い服装を身に着け、さらに
「夜光反射材」を着用して
交通事故に遭わないように
しましょう。

交通安全「見える・見せる」
キャンペーン

車を運転する人は、ライ
トを上向きにすることによ
って、下向きでは見えない
危険を早期に見見すること
ができます。

小まめなライトの切り替
えで、交通事故を未然に防
ぎましょう。

防災行政無線整備に伴う 工事のお知らせ

市では、平成22年度から4年計画で、
合併後の防災行政無線の一元・デジタル
化整備を行っています。これは、合併前
の各市町村が独自に運用していた4つの
防災行政無線を1つに統一するものです。

平成23年10月11日～平成24年3月9
日の間、屋外スピーカーなどの工事を市
内83カ所で行っています。

工事中は、車両の通行や工事の音など、
ご迷惑をお掛けしますが、ご理解・ご協
力をお願いします。

全体事業費(4年分) 約10億円(国からの交付金収入あり)

避難情報の種類

緊急度	種類	発令時の状況	市民に求める行動
低 ↓ 高	避難準備情報	・災害時要援護者など、特に避難行動に時間を要する人が避難行動を開始しなければならぬ段階で、人的被害が発生する可能性が高まった状況	・避難行動に時間を要する人は、避難行動を開始 ・上記以外の人は、家族などとの連絡、非常持ち出し品の用意など、避難準備を開始
	避難勧告	・人的被害が発生する可能性が明らかに高まった状況	・通常の避難行動ができる人は、避難行動を開始
	避難指示	・前兆現象の発生や現在の切迫した状況から、人的被害が発生する危険性が非常に高いと判断された状況 ・人的被害が発生した状況	・避難勧告などの発令後で避難中の人は、避難行動を直ちに完了 ・まだ避難していない対象者は、直ちに避難行動を開始

健康づくり通信

みんな笑顔 伊勢の元気人

申し込み・問い合わせ 午前8時30分～

健康課(八日市場町・福祉健康センター内)

☎2435、FAX210683

〔参加費などの記載のないものは無料〕

予算額は、すべて平成23年度分です。

パパとママの教室

とき 12月3日(土)・9日(金)

午前10時～正午(2日間)

ところ 中央保健センター

対象 初妊婦と夫

内容 1日目：2人で赤ちゃんを迎えるために(保健師のお話、沐浴実習、妊婦模擬体験)、2日目：これから始まる子育てについて(保健師のお話、絵本の読み聞かせ)

定員 30人程度(先着順)

持ち物 母子健康手帳

申し込み 電話またはFAXで

健康課へ

予算額 約14万2千円(8回分)

検診車による 結核・肺がん集団検診

結核は、近年でも高齢者を中心に発生しています。

市では、70歳以上の人を対象に、結核・肺がん集団検診を実施します。早期に発見するためにも、この機会をご利用ください。

とき・ところ 下表のとおり

対象 70歳以上の

※1年度につき1人1回までです。

料金 無料

持ち物 健康手帳(持っている人)

※事前予約は不要です。直接検診場所へお越しください。なお、当日は着脱しやすい服装でお越しください。(湿布などは剥がしてください)

※検診結果は、受診者全員に約1カ月後に通知します。
※喀痰検査は、たばこを吸う人に多い肺門部(肺の入口付近)にできる肺がんの早期発見に有効です。次に該当し、痰が出やすい人は受診をお勧めします。

●喫煙指数(1日に吸ったばこの本数×年数)が600以上の人

●6カ月以内に血痰があった人

予算額 約14.8万円

妊婦歯科健康診査・ 高齢者口腔総合健康診査 実施歯科医院を追加

歯科医院 ふくい歯科クリニック(神久3丁目・☎0121(要予約))

結核・肺がん集団検診

	とき	ところ		とき	ところ
11月16日(水)	9:00～9:30	大湊小学校	11月24日(木)	9:00～9:30	北浜地区コミュニティセンター
	9:45～10:15	神社小学校		9:45～10:15	有滝町民会館
	10:30～11:00	J A伊勢 伊勢中央支店一色		10:30～11:00	豊浜地区コミュニティセンター
	13:00～13:45	通町公民館前		13:00～13:40	小俣北部公民館
	14:00～14:30	小木町公民館		13:55～14:35	東新村公民館
	14:45～15:25	船江会館		14:50～15:50	湯田公民館
	15:40～16:10	J A伊勢 伊勢支店河崎		11月25日(金)	9:00～9:30
11月18日(金)	9:00～11:00	二見老人福祉センター	9:45～10:15		伊勢工業高等学校
	13:00～13:50	中小俣公民館	10:30～11:00		伊勢市役所裏駐車場
	14:05～14:45	南部防災倉庫(第一部)	13:00～13:30		ハートプラザみその
	15:00～15:30	小俣農村環境改善センター	13:45～14:15		新高公民館
	15:45～16:15	小俣保健センター	14:30～15:00		新開公民館
11月22日(火)	9:00～9:40	桜木地藏堂会所	15:15～15:55		J R山田上口駅前
	9:55～10:25	宇治公民館	11月29日(火)	9:00～9:30	厚生小学校
	10:40～11:10	四郷地区コミュニティセンター		9:45～10:15	福祉健康センター
	13:00～13:50	旧農協倉庫跡(上久保)		10:30～11:00	旧J A伊勢うぐいす台
	14:05～14:45	宮前保健福祉会館		13:00～13:30	上野消防団矢持班倉庫前(ふれあい館)
15:00～15:30	J A伊勢 城田支店	13:45～14:15		円座町自治会館	
			14:35～15:05	宮本地区コミュニティセンター	

ヘルスマイト料理講習会

ヘルスマイト料理講習会

とき	ところ	定員 (先着順)
11月15日(火)	小俣保健センター	35人
11月19日(土)	福祉健康センター	30人
11月24日(木)	江コミュニティセンター	20人
11月25日(金)	ハートプラザみその	30人
11月30日(水)	福祉健康センター	30人

※いずれも時間は、午前9時30分～午後1時です。

とき・ところ・定員 左表のとおり
対象 市内在住の人
テーマ 高血糖を予防する料理
参加費 300円(当日持参)
持ち物 エプロン、三角巾、米 $\frac{1}{2}$ カップ
申し込み 11月1日(火)から、電話またはFAXで健康課へ
予算額 30万円(60回分)

離乳食教室

とき ①11月25日(金)・②12月2日(金)、午前10時30分～正午
ところ 中央保健センター
対象 市内在住の乳児①生後7カ月～11カ月・②生後6カ月までの保護者
内容 離乳食①後期～完了期・②初期～中期のお話と試食
定員 各30人(先着順)
申し込み 11月1日(火)から、電話またはFAXで健康課へ
予算額 約32万8千円(15回分)

健康の日における啓発事業
たばこについて考えよう!!

市では、(社)伊勢地区医師会と協同し、「未成年者がたばこの害を知り、たばこを吸わないように」との願いを込め、市内の中学生を対象に「たばこに関するポスター」を募集しました。次のとおり、優秀作品の展示を行います。
とき 11月7日(月)～11日(金)

ところ 市役所本館・1階市民ホール
内容 禁煙ポスターとパネルの展示

残り1カ月!
がん検診の受診を

市のがん検診は、11月30日(水)まで市内の実施医療機関で実施しています。
詳しくは、「広報いせ」7月1日号をご覧ください。か、健康課へ問い合わせてください。

※胃がん検診・乳がん検診は、医療機関への予約が必要です。なお、乳がん検診については、伊勢総合病院・山田赤十字病院では、すでに予約がいっぱいのため受診できません。



休日・夜間応急診療所(八日市場町)

	診療時間	診療科目
休日	日曜日・祝日 10:00～17:00 (12:00～13:00を除く)	内科・小児科・歯科
夜間	毎日 19:30～22:00	内科・小児科 (平日夜間は内科医1人体制)

内科・小児科(☎28 8795)、歯科(☎27 0829)

■重症の人や左表以外の診察
救急医療情報センター(☎28 1199、☎0800-100-1199(音声自動案内))
医療ネットみえのホームページ <http://www.aq.pref.mie.lg.jp/>
■子どもの急な病気や事故・薬に関する小児科専門医師による電話相談
相談時間 毎日、19:30～23:30
電話番号 みえ子ども医療ダイヤル(☎#8000、☎津 059-232-9955)

予算額 1億1,042万4千円(うち他町分担金・診療所収入8,541万円)

主な相談など 予算額 138万3千円(子育て相談117回分)、89万7千円(うち国・県補助金38万6千円)(成人健康相談48回分)

とき	ところ	とき	ところ
①子育て相談		②成人健康相談・成人栄養相談(成人栄養相談は要予約)	
11月1日(火)	9:30～11:00 13:30～15:00	11月2日(水)	9:30～11:00 小俣保健センター
11月4日(金)	10:00～11:30 13:30～15:00	11月10日(木)	13:30～15:00 ハートプラザみその
11月8日(火)	9:30～11:00 13:30～15:00	11月17日(木)	13:30～15:00 中央保健センター
11月15日(火)	9:30～11:00 13:30～15:00	11月30日(水)	9:30～11:00 二見老人福祉センター
11月18日(金)	10:00～11:30	③エイズ検査	
11月22日(火)	9:30～11:00 13:30～15:00	毎週火曜日	9:00～11:00 伊勢保健福祉事務所
		毎月第2火曜日	17:30～19:00 (県伊勢庁舎内)
		④こころの健康相談(要予約)	
		11月24日(木)	13:00～15:00 伊勢保健福祉事務所(県伊勢庁舎内)

対象 ①②市内在住の人、③④県内在住の人 問い合わせ ①②健康課(☎27 2435)、③④伊勢保健福祉事務所(☎27 5148)

図書館へ行こう!

開館時間 午前9時～午後7時

伊勢図書館 ☎②1 0077・FAX ②1 0078

休館日 毎週水曜日、第2金曜日

小俣図書館 ☎⑨ 3900・FAX ⑨ 3902

休館日 毎週火曜日、第2金曜日

指定管理委託料 1億2,060万円

入館者数 48万7,198件(平成22年度)

伊勢図書館

おはなし会

とき 毎週土曜日、午後2時30分～
ところ 1階・おはなしコーナー
内容 絵本や紙芝居などの読み聞かせ

あかちゃんえほんのじかん

とき 11月24日(木) 午前11時～
ところ 2階・視聴覚室
内容 赤ちゃん絵本の紹介や読み聞かせ、手遊びなど

上映会

とき 11月13日(日)、午後1時30分～
ところ 2階・視聴覚室
内容 「トムとジェリー アカデミー・コレクション」(日本語吹き替え、アニメ)

施設抽選会(1月～3月分)

とき 11月4日(金) 午前10時～(受け付けは午前9時50分～)
ところ 2階・視聴覚室

小俣図書館

おはなし会

★赤ちゃんおはなし会
11月10日(木) 午前11時～
★たんぼおはなし会
11月12日(土) 午後3時～
※場所は、1階・おはなしのへやです。

クリスマスツリーを飾ろう

とき 11月26日(土) 午後2時～
ところ 1階・おはなしのへや
内容 大きなクリスマスツリーにみんなで飾り付けをします

図書館おはなし会&工作

とき 11月26日(土) 午後3時～
ところ 1階・おはなしのへや
対象 3歳～小学生(就学前の子どもは保護者同伴)
内容 クリスマスのおはなしを讀んだ後、クリスマス飾りを作る工作をします

読書週間記念企画

～みんなで絵本を作ろう!!

絵本の挿絵を募集～

としょかんようせい いちごちゃんとベリーくんシリーズ第4弾!! 今回のテーマは「いちごちゃんとベリーくんのお誕生会」です。2人にあげるプレゼントの絵を描いて持ってきてください。
募集期間 11月2日(水)～12月28日(水)
※同館カウンターで画用紙を配布します。

ケーブルテレビ番組案内

※詳しくは、アイティービーのチャンネルガイド・ホームページ・電子番組表(EPG)をご覧ください。

伊勢市行政チャンネル(デジタル123ch アナログ10ch)

広報広聴課(☎②1 5515)

番組制作・放送予算額〔平成23年度〕 2,389万7千円

特集番組

放送時間 午前6時・8時・11時・午後1時・4時・6時・9時・11時～

11/1～30 中学校給食(16日からは手話通訳または文字による解説付き)

おしらせ番組

放送時間 午前7時・9時・正午・午後2時・5時・7時・10時・翌日午前0時～

10/29～11/4 市からのおしらせ、健康づくり通信、まちの話題 **11/5～11** 市からのおしらせ、市民活動ニュース、まちの話題 **11/12～18** 市からのおしらせ、ボランティア団体紹介、まちの話題 **11/19～25** 市からのおしらせ、健康づくり通信、まちの話題 **11/26～12/2** 市からのおしらせ、まちかどご意見板、まちの話題

アイティービーコミュニティチャンネル(デジタル121ch アナログ8ch)

(株)アイティービー(☎フリーコール 0120・270・089)

放送時間 午前6時～翌日午前2時

アイティービー・トピックス

・月曜日・水曜日・金曜日の午前7時に更新

企画番組など(内容が更新される週を掲載しています)

11/5～11 年寄万歳～百歳になったら～、放課後クラブ、宮川インフォメーション、歴史街道、わくわくデジタルライフ(前半) **11/12～18** 探歩々隊、プレゼントください!、アニマル・パーク、レディース・アングラー **11/19～25** ぐるぐるグルメ、8ミリフィルムに残る風景、ひよこくらぶ、伊勢音楽堂、わくわくデジタルライフ(後半) **11/26～12/2** 散歩、トップに聞く、高齢者の健康、美し国の時間、日本の暮らしのぞき箱

市内のウォーキングコースを紹介③

伊勢のまちを楽しくウォーキング

～宇治山田駅発着コース～

健康課 (☎27) 2435)

ウォーキングは、いつでも・誰でも・どこでも、気軽にできる健康法です。市内の名所や公園などを楽しみながら歩いてみてはいかがでしょうか。検証済みのコースからご紹介します。



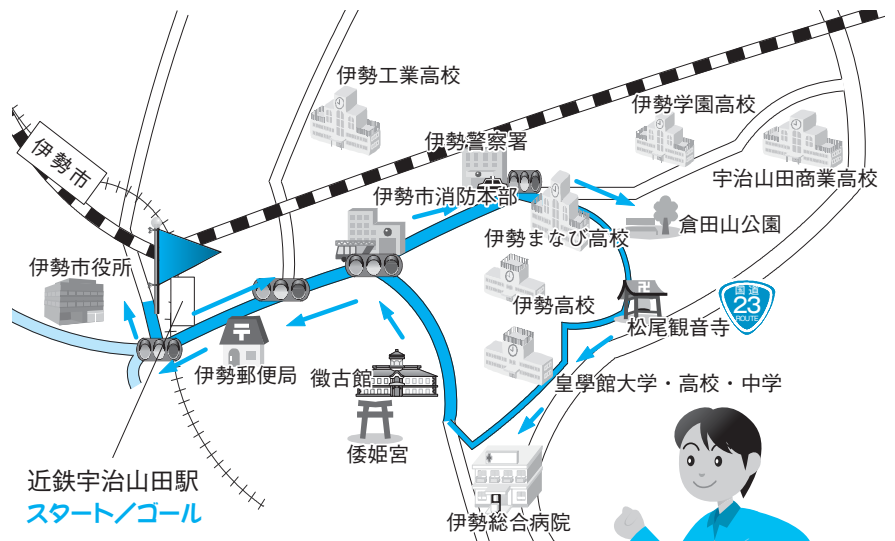
ウォーキングルート情報

- 距離：約4.8km
- 時間：約60分
- 歩数：約7,500歩
- 心拍数：約100拍/分
(最大心拍数の約50%)
- 起伏：倉田山周辺で有り
- エネルギー消費量：体重1kg当たり
約4.5kcal
- 自覚的運動強度：楽である

体重60kgの人がこのコースをウォーキングした場合

エネルギー消費量270kcal

おにぎり約1.6個分が消費されたこととなります
(おにぎり1個[100g・具なし]168kcalで換算)



ウォーキングの主な健康効果

○老化防止

歩くことで足の筋肉が活発に働き、脳が刺激されます。刺激されることにより脳細胞が活性化し、老化を遅らせ、若さを持続させます。

○肥満防止

多くの酸素を体内に取り入れ、効率よく体脂肪を燃焼させることができるので、肥満防止だけでなく減量にも効果的です。

○ストレス解消

歩くことにより自律神経のバランスが整えられます。また、屋外を歩き、景色を眺めることで、気分的なりフレッシュ効果も得られます。

○生活習慣病予防

血中脂質・血糖値などが改善されます。

○骨粗しょう症対策

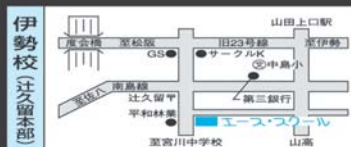
歩くことにより無理なく骨に刺激が加わり、骨が強化されるとともに、骨の老化を防ぐことができます。

広告



小学生から5教科を指導する本格的な塾！

エース・スクール



TEL 0596・27・0236(代)



募集

参加費などの記載のないものは無料

下水道審議会の委員を募集

上下水道総務課(☎059-21504)

対象 11月1日現在、市内に在任している20歳以上の
人

任期 委嘱の日から2年間
内容 下水道施設の整備計画など、下水道事業に関する重要な事項についての調査・審議

定員 3人

申し込み 11月1日(火)〜30日(水)(当日消印有効)に、応募用紙・レポートを、直接

または郵送・ファクス・Eメールで同課(〒519-0696 二見町茶屋420-1、FAX 042-1540、アドレス: sun@city.ise.mie.jp)へ

※応募用紙は同課にあります。また、市のホームページからダウンロードできます。

※レポートは「下水道に関する思い」について、1200字程度(A4用紙・横書き)にまとめてください。

選考方法 書類審査
※選考結果は本人に通知します。

女性消防団員を募集

消防本部消防課(☎059-1216)

伊勢市消防団では、消防団本部に所属する女性消防団員(消防職員ではありません)を募集します。

応募資格 市内在住の18歳以上(平成24年4月1日現在)の女性で、消防団活動に意欲のある人

入団時期 平成24年4月1日(予定)

活動内容 応急手当の指導、予防広報など

募集人員 4人程度

募集期間 11月1日(火)〜12月15日(木)に、履歴書を直接

または郵送で同課(〒516-0016 神田久志本町1436-1)へ

選考方法 書類審査、面接
(平成24年1月中旬を予定)

三重県主催ビジネスプランコンテスト募集

三重県農水商工部商工振興室
(☎津059-2242227)

県では、新事業を考えている中小企業の経営者や、起業を希望する人を対象に、12月にビジネスプランコンテストを開催します。

このコンテストでは、書類審査とプレゼンテーションにより優秀プランを選定します。なお、優秀プランは副賞(賞金など)が授与され、今年度の三重県「オーラル三重チャレンジ助成金」

の申請対象となります。

※詳しくは、(株)三重銀総研(☎四日市059-3351-7417)または同室へ問い合わせるか、(株)三重銀総研のホームページ(<http://www.miebank.co.jp/mir/professional/businessplan.html>)をご覧ください。

プラン作成講座(無料)
コンテストの応募に先駆け、プラン作成を支援する講座を開催します。

とき 11月29日(火)、午前9時〜午後5時

ところ 伊勢商工会議所
内容 ビジネスプラン作成のための基礎講座

講師 伊藤公昭さん(株)三重銀総研コンサルティング部長

定員 25人

ブラッシュアップ講座・経営者交流会

すでに提出いただいたプランの「ブラッシュアップ講座」を1月に、プラン提出者と経営者との交流会(講演会)を2月に行います。

印刷 広告 デザイン
自費出版応援
ホームページ製作

印刷広告全般・三重TV・ITV広告代理店

千巻印刷産業(株)

■本社/〒516-0072伊勢市宮後2-9-41 ☎0596-26-0101 FAX 0596-23-0008
<http://www.chimaki.co.jp>

■津営業所/津市八町1-12-9 ☎059-213-5555
■明和オフライン工場/(大淀工業団地内) ☎0596-55-4040

千巻印刷



三重の子育て情報誌
ワイヤーママ 発行



疲れたら、ヒラマツへ行ってみよう!

- 体がだるい ●疲れやすい ●イライラする
- 足がムズムズする ●朝起きても疲れている

ひょっとして睡眠が足りていないのかも?

チャレンジ
25
未来が変わる。
日本が変わる。
www.challenge25.go.jp

ヒラマツ
RELAXATION NIGHT LIFE
SINCE1900
伊勢市宮町1丁目9-19 ☎0120-23-3591

広告



催し物

新成人のつどい

生涯学習・スポーツ課
(☎②78993)

とき 平成24年1月8日(日)、
午前10時30分

ところ 観光文化会館

対象 平成3年4月2日～
平成4年4月1日生まれで、

市内在住の人(帰省中の人
も参加できます)

※会場が県営サンアリーナ
から変更となりました。

※詳しくは、「広報いせ」
12月1日号に掲載します。

予算額(平成23年度) 15
0万8千円



今年の新成人のつどいの様子

高麗広ふれあい ハイキング

生涯学習・スポーツ課
(☎②78806)

市民の皆さんに自然のす
ばらしさを知っていただく

良い機会にしようとして、高麗
広公民館運営委員会との共
催で、毎年恒例の「高麗広

ふれあいハイキング」を開
催します。

とき 11月27日(日)、午前9
時～午後1時30分

集合場所 内宮宇治橋前駐
車場

内容 内宮前～高麗広公民
館(片道約8km)のハイキン
グ(公民館で昼食後、現地

解散)

定員 200人

参加費 50円(当日徴収)

持ち物 弁当・飲み物・タ
オル・敷物・雨具

申し込み 11月14日(月)必
着(までに、往復はがきに

住所・氏名・年齢・電話番
号(1枚で複数申し込み可

能)を記入し、生涯学習・
スポーツ課内「高麗広ふれ

あいハイキング」係(〒519
1-0592 小俣町元町540)へ
※小学生以下の子どもは、
保護者同伴で参加してくだ
さい。

古文書等歴史資料 取り扱い講座

文化振興課内・伊勢まるごと博
物館ネットワーク会議事務局
(☎②7885)

とき 11月19日(土)、午後2
時～3時30分

ところ 生涯学習センター
いせトピア・2階学習室3

対象 古文書や掛け軸など
の資料を所有している人、

それらの取り扱いや保管に
興味のある人

内容 歴史資料の取り扱い
の基本、保存・保管の留意

点、取り扱いの実践などに
ついての講座

講師 小林秀さん(三重県
史編さん室)

定員 40人(先着順)

申し込み 11月18日(金)まで
に、電話で同事務局へ

農村体験

冬野菜の収穫体験と 「きんこ」作り

三重県伊勢農林水産商工環境事
務所農業振興課(☎②75168)

とき 12月3日(土)、午前10
時～午後2時

ところ 大紀町日本一のふ
るさと村(大紀町金輪^{かなわ})

内容 きんこ(干し芋)作
り、冬野菜の収穫体験など

※昼食時には、かまど炊き
ご飯と野菜たっぷり豚汁が
用意されます。

定員 20人(申し込み多数
の場合は抽選)

参加費 大人1500円、
小・中学生500円

申し込み 11月21日(月)まで
に同課へ



広告

畳・ふすま・障子・クロス・カーテン・内装のことなら藤原屋へ!

創業大正七年
地元で90余年

お宅の畳は
大丈夫ですか?

畳は傷んでいませんか?
藤原屋は生産地(熊本県)に向き「国産の安全・安心な畳」をお届けします。

藤原屋

<本店> 伊勢市河崎 3-6-5
<工場・ショールーム> 伊勢市村松町 1379-59
TEL (0596) 38-1173
FAX (0596) 38-1170

お気軽にお電話ください!
0120(28)4531 藤原屋ホームページ
http://fujiwaraya-ise.jp

伊勢の畳屋 検索

理学療法士養成学校

医療の世界へチャレンジしませんか?
オープンキャンパス開催中

11月27日(日) 10:00～

事前予約・お問い合わせは-0596-24-2540

伊勢志摩リハビリテーション専門学校
理学療法学科 昼間部 4年制
伊勢市御園町高向 1658 Email: iseshima@kyoeigaku.ac.jp

「地域主体の新たなまちづくり」講演会

市民交流課(☎055663)

市では「ふるさと未来づくり」を進めており、それぞれの地域に合った住民主体のまちづくりに取り組んでいます。

この取り組みへの理解を深めていただくため、自治体の進める新しいまちづくりに携わる山崎さんを講師に迎え、講演会を開催します。

「地域の絆を再構築し、どのようにまちづくりを進めていくのか」などについて、先進事例を紹介いただきながら、皆さんと一緒に考えていきます。

とき 11月19日(土)、午後7時～8時30分(開場は午後6時30分)

ところ ハートプラザみその・多目的ホール

対象 市内在住の人

内容 講演「地域主体の新たなまちづくり」小学校区単位の活動の発展に向けて

く「山崎丈夫さん(愛知学泉大学コミュニティ政策学部特命教授、コミュニティ政策学会理事)

開催経費 約8万円

税金展

伊勢税務連絡協議会

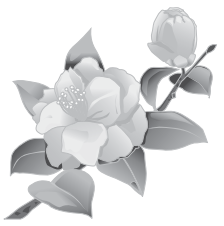
(☎05151)

課税課(☎05530)

とき 11月5日(土)・6日(日)、午前10時～午後4時

ところ いせ市民活動センター北館(いせシティプラザ)

内容 無料税務相談、小学生による税に関する習字・作文・ポスターの作品展示、税に関する絵はがきコンクールの作品展示と表彰式、パネル展示、税金クイズ(回答者には粗品を呈呈(限定数)など)



伊勢楽市

(社)伊勢市観光協会内・伊勢楽市実行委員会事務局(☎03705)

伊勢志摩地域の地場産品が一堂に集まり、100ブース以上の出店でにぎわいます。

とき 11月5日(土)・6日(日)、午前10時～午後4時(荒天の場合は中止)

ところ 外宮前バス停周辺

美し国おこし・三重事業説明会

三重県伊勢県民センター内・「美し国おこし・三重」実行委員会事務局(☎05118)

県は、自立・持続可能な地域づくりを目指し、地域をより良くしようとする団体などに対し、専門家の派遣、広報、ネットワーキ化などのさまざまな支援をする取り組み「美し国おこし・三重」を進めています。

地域づくりに取り組んでいる人や、これから取り組もうとしている人などを対

象に、次のとおり説明会を開催します。

とき 11月18日(金)、午後7時～

ところ ハートプラザみその・教養娯楽室

内容 「美し国おこし・三重」の取り組み説明、意見交換

申し込み 電話で市行政経営課(☎05510)へ



伊勢市民ふれあいウォーキング

(11月・12月分) 生涯学習・スポーツ課(☎27891)

◆今一色コース

とき 11月6日(日)、午前9時～
集合場所 二見生涯学習センター

◆宮川堤コース

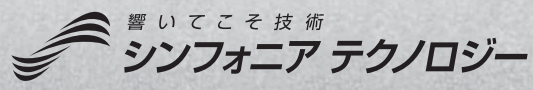
とき 12月4日(日)、午前9時～
集合場所 御園総合支所

※参加費は、1人1回10円(当日徴収)です。
※事前申し込みは不要です。

世界へ、そして未来に響く 技術の扉

私たちが開くのは、新たな世界へと通じる技術の扉。
美しい地球環境とエコロジカルなグローバル社会を創造します。

シンフォニアテクノロジーは
(旧)神鋼電機から社名変更いたしました。



シンフォニアテクノロジー株式会社 伊勢製作所 〒516-8550 伊勢市竹ヶ鼻町100 ☎0596-36-1111 <http://www.sinfo-t.jp>

広告

人権・平和・環境展

浜郷支所内・浜郷学区同和教育
推進連絡協議会(☎048800)

とき 11月5日(土)、午前9
時〜午後3時

ところ 浜郷小学校・2階
内容 人権・平和・環境・
防災に関する資料や写真の
展示、人権標語の募集(参
加賞あり)、地震体験車(午
後のみ)



お知らせ

特定健康診査を 受診しましたか？

医療保険課(☎05646)
三重県後期高齢者医療広域連合
(☎津059・221・6884)

伊勢市の国民健康保険に
加入している40歳〜74歳の
人を対象に、特定健康診査
を実施しています。

この健診は、メタボリッ
クシンドローム(内臓脂肪
症候群)の早期発見・改善
と生活習慣病予防のために
行っているものです。

また、後期高齢者医療制
度に参加している人には、
後期高齢者健康診査を実施
しています。

これらの健診の対象者の
皆さんには、すでに受診券
を郵送しました。まだ受診
していない人は、ぜひ受診
しましょう。

受診期間 11月30日(水)まで

災害用井戸の登録

危機管理課(☎05523)

災害時の生活用水を確保
するため、災害時に「災害
用井戸」として開放してい
ただける井戸がある場合は、
申し出をお願いします。

対象 次の要件を全て満た
す井戸

- ・市内に所在し、現在使用
している

- ・管理者がいる

- ・管理者や所在地などの必
要な事項を公表できる

申し出方法 11月4日(金)〜
25日(金)に、電話で同課へ

※申し出があった井戸につ

いては、水質検査・設置状
況などの調査を行い、災害
用井戸として登録します。

予算額(平成23年度) 28万
6千円

倒産・解雇・雇い止めなど により離職した人へ 国民健康保険料の 軽減措置

医療保険課(☎05551)

対象 平成21年3月31日以
降に離職し、次のいずれか
に該当して失業等給付を受
けている人

- ・雇用保険の特定受給資格
者(倒産・解雇などによる
離職者)

- ・雇用保険の特定理由離職
者(雇い止めなどによる離
職者)

軽減内容 保険料は前年中
の所得を基に算定しますが、
この所得のうち、給与所得
を30/100とみなして算定し

た国民健康保険料に軽減
軽減期間 離職日の翌日〜
翌年度末(右下表参照)

申請 雇用保険受給資格者

証・印鑑・国民健康保険被
保険者証を持参し、医療保
険課へ

国民健康保険料の軽減期間

離職日	軽減対象年度
平成21年3月31日 〜平成22年3月30日	平成22年度
平成22年3月31日 〜平成23年3月30日	平成22〜23年度
平成23年3月31日 〜平成24年3月30日	平成23〜24年度

お詫びと訂正 生活支援課(☎05557)

「広報いせ」10月1日号・8〜9ページに
掲載しました「東日本大震災義援金」の記事について、次のとおり金額に誤りがありましたので、お詫びして訂正します。

■株式会社森伸

誤 199,193円 正 200,223円

■雑貨&マルシェ

誤 3,950円 正 3,590円

広告

片付け仕事 不用品の処分 家具移動
ダン21本から

引越のことなら
地元の
当社に
おまかせ下さい!!



見積り無料

商店・会社の専属車も、ご相談に応じます。

0120 FreeDial 0120-28-3001

引越 宅急便 緊急荷物 ☆一個の荷物から集配致します。

TSUTA TRANSPORT (有) つた運輸
伊勢市小俣町宮前704の3 TEL(0596)28-3000(代)

市有地・公社保有地を売却

用地課 ☎⑤5562
伊勢市土地開発公社
☎⑤5639

市や土地開発公社が所有する下表の土地を、一般競争入札により売却します。入札参加条件 個人または法人で、一定の参加資格を満たす人（入札保証金が必要）

申し込み 11月21日(月)～28日(月)に、申込書と添付書類を直接用地課へ(郵送・電話などは不可)

入札日 12月1日(木)
※落札されなかった物件は、入札日の翌日から先着順で売却します。

※入札案内書は、同課・各総合支所地域振興課で配布します。また、市のホームページからダウンロードできます。

※今回の物件の他に、今後売却を予定している物件については、現地に案内看板を設置しています。詳しく

は、同課へ問い合わせるか、市のホームページをご覧ください。

市有地・公社保有地の売却

物件番号	所在地	地目	面積	最低売却価格	備考
2304	中須町字西ノ側 503番11	宅地	197.54㎡	6,320,000円	市有地
2305	船江3丁目524番3	宅地	316.79㎡	9,820,000円	市有地
2306	一之木4丁目593番1ほか	宅地ほか	279.71㎡	10,300,000円	市有地
2307	旭町字桃ノ木293番	山林(原野)	2,325.38㎡	11,627,000円	公社保有地

家事家計講習会

伊勢友の会・森さん(☎22-2696)

時①11月17日(木)・10:00～12:00、②18日(金)・10:00～12:00、③27日(日)・13:30～15:30 所①③伊勢友の家(宇治浦田3丁目58-3)、②小俣農村環境改善センター 内家計簿記帳(予算生活の大切さ)、バランスの良い食生活、CO₂削減に向けて、子どもたちの健やかな成長を願って、についての講習会 料300円(資料代)
※託児できます。(要予約)

第22回チャリティーコンサート こころのハーモニー

おばたこころのハーモニー実行委員会
(☎22-3610[小俣中学校])

時11月12日(土) 13:00～15:00 所小俣農村環境改善センター 内小俣小学校たんぼ合唱団、明野小学校4年生、小俣中学校プラスバンド部、コーラス小俣RIN、小俣女声コーラス、コールセシリア、琴修会、美すじ会によるコンサート

神楽月 外宮さん参り

神楽月 外宮さん参り実行委員会(☎28-4933[伊勢 菊一])

時・内・定・料 下表のとおり 所 外宮参道およびその周辺

11月5日(土)・6日(日)	11月23日(祝)
<p>外宮さんお参りツアー(記念品付き)</p> <p>時 間 11:00～、14:00～(各日2回、集合時間は開始10分前)</p> <p>集合場所 伊勢 菊一(菊一文字本店)</p> <p>伊勢のこだわりワークショップ</p> <p>◆しめ縄作り(各日3回、45分程度)</p> <p>時 間 10:00～、13:00～、15:00～</p> <p>定 員 各5人</p> <p>参加費 1,500円</p> <p>◆光る泥だんご作り(各日5回、30分程度)</p> <p>時 間 10:00～、11:00～、13:00～ 14:00～、15:00～</p> <p>定 員 各10人</p> <p>参加費 500円</p> <p>オープンカフェ&ひだまり市</p> <p>時 間 10:00～16:00</p> <p>ひだまり演奏会(30分程度)</p> <p>時 間 5日…10:00～、12:00～、15:00～ 6日…10:00～、12:00～</p>	<p>「着物でお参り」レンタル着付け処</p> <p>受け付け時間 10:00～14:00(着物は20:00までに返却)</p> <p>場 所 伊勢 菊一(菊一文字本店)</p> <p>料 金 3,650円～(レンタル料・着付け料込み) ※持ち込み着物の着付けも可。</p> <p>神恩感謝の百人御神楽</p> <p>30分程度の講演の後、100人で外宮さんにお参りに行き、日々の暮らしへの感謝を込めて、みなでお神楽をあげましょう。(着物姿大歓迎!)</p> <p>時 間 14:30～16:30(受け付けは14:00～)</p> <p>集合場所 いせ市民活動センター北館(いせシティプラザ)</p> <p>定 員 100人</p> <p>参加費 1,000円 ※事前申し込みは不要です。</p> <p>野点&ひだまり市</p> <p>時 間 10:00～14:30</p> <p>※詳しくは、ホームページ(http://juing.jp/ise-kikuichi)をご覧ください。〔神楽月外宮さん参り〕で検索</p>

裁判員制度 名簿記載通知を発送

津地方裁判所総務課(☎津05
9・2266・4172)

平成24年の裁判員候補者名簿に登録された人に対し、11月中旬に名簿記載通知(名簿に登録されたこと
の通知)を送付します。

この通知は、平成24年2月ごろから平成25年2月ごろまでの間に、裁判員に選ばれる可能性があることを事前にお伝えするもので、この段階では具体的な事件の裁判員候補者に選ばれたわけではありません。

裁判員制度にご理解・ご協力をお願いします。

※裁判員候補者名簿は、選挙人名簿から無作為に抽出された名簿をもとに、各地方裁判所で作成されます。

※平成24年分の名簿に登録される人数は、三重県で3700人(有権者約407人に1人)です。

宝くじ助成で

コミュニティの活性化

市民交流課(☎055663)

(財)自治総合センターか

ら、平成23年度宝くじ普及広報事業の助成を受け、次のとおりコミュニティの活性化の支援を行いました。

今後、地域コミュニティ

イ醸成に努めていきます。

●田尻町会 放送設備の整備

●上久保自治会 祭りやぐらの購入



農業委員会委員の選挙

選挙管理委員会(☎05635)

投票日は11月27日(日)です。

申し込み締め切り

1月1日号=11月15日(火)
1月15日号=11月30日(火)

時	日	時	所	対	内
定			場	象	容
員			所	申	申
			料	込	込
			金	込	込

イベント 掲示板

このコーナーは、国・県・市または教育委員会が共催・後援などをするイベント情報を案内するコーナーです。参加費などの記載のないものは無料です。

震災クリスマスバザー

伊勢友の会・森さん
(☎52-1828)

時12月10日(土)、10:30~11:30

所福祉健康センター・2階 内
友の会会員による手作り作品(エプロン・枕カバー・鍋帽子・子ども用パジャマなど)、日用雑貨などのバザー

第53回伊勢市小中学校 教育美術展

伊勢市小中学校教育美術展
事務局(☎36-4564[大湊小学校])

時11月26日(土)・27日(日)、10:00~
16:00 所生涯学習センターい
せトピア 内市内の小・中
学生が制作した書写・図画・立
体作品の展示

第3回パブロ音楽祭

食の楽団パブロ(☎63-5826)

公開レッスン

(①ピアノ、②合奏指導
③トランペット、④クラリネット)

時11月19日(土)、13:00~17:00 所①
ミキモトホール(黒瀬町1425)、②③
④宇治山田高校 定①②5人程度、③
④20人程度 料①大人・大学生3,000
円、高校生2,000円、小・中学生1,000
円、②③④大人・大学生2,000円、高
校生以下500円(①~④ともに聴講生
は無料) 申11月5日(土)まで

コンサート

時11月20日(日)、14:00~ 所ミキモト
ホール 内トランペット・クラリネッ
ト・ピアノによるコンサート 定300
人(先着順) 料大人・大学生3,000円
(前売り2,500円)、高校生以下1,500円
(前売り1,000円)
※詳しくは、ホームページ(<http://pablo-mf.com>)をご覧ください。

小児がんの子どもたちのためのチャリティー公演 ごえんなこんさあと~竹下景子さんとともに~ あふれんばかりの大きな愛 伊勢公演

NPO法人朴の会 伊勢公演実行委員会・小山さん(☎28-1615)

時11月27日(日)、15:00~ 所観光文化会館 内病氣と闘う子どもた
ちのために、竹下景子さん(朗読)・笥千佳子さん(ピアノ)・野本立
人さん(バリトン・伊勢市出身)・伊勢少年少女合唱団らとともにチ
ャリティーコンサートを行います 料一般3,000円、高校生以下
2,000円



このコーナーは、市民団体の皆さんが、イベント案内や会員募集などに利用できるコーナーです。参加費などの記載がないものは無料です。

新婦人まつり伊勢

新日本婦人の会伊勢支部 (☎24-6913)

時 11月6日(日)、10:00~15:00

所 いせ市民活動センター北館(いせシティプラザ) 内 午前はコーラス・フラダンス・子育てなどの発表・展示・体験。午後は「原発やめて自然エネルギーへ」藤永のぶよさんの講演です。 料 500円

生き生き楽しい作品展

退教互伊勢度会地区 (☎28-8387)

時 11月19日(土)・10:00~16:00、20日(日)・10:00~15:00

所 いせ市民活動センター 内 伊勢度会地区の現職教職員・退職会員とその家族の作品、伊勢市・度会郡の小・中学校の児童・生徒の書道・図画の展示

きれいな伊勢市をまもろう

特定非営利活動法人なかよし (☎24-6706)

時 12月4日(日)、13:00~ 所 宮川ラブリバー公園 対 親子または子どものみ(小学生~中学生(小学生以下の子どもは保護者同伴)) 内 おとうさんやおかあさんが子どもと一緒に、きれいな伊勢市をまもっていきける仲間と環境活動を通じて交流を深めていきましょう。 定 40人 申 11月15日(火)~12月3日(土)に同法人へ

申し込み 1月1日号=11月15日(火)
締め切り 1月15日号=11月30日(水)

時日時 所場所 対対象 内内容
定定員 料料金 申申し込み

皇學館大学神道博物館 教養講座

皇學館大学 (☎22-6471)

時 11月26日(土)、14:00~15:30

所 皇學館大学佐川記念神道博物館・講義室 内 日本の祭りⅧ「巖島神社の年中行事」(講師:岡田敬士さん[巖島神社権禰宣]) 定 80人(先着順) 申 事前に同大学へ

皇學館大学月例文化講座

皇學館大学 (☎22-8600)

時 11月12日(土)、14:00~15:30

所 皇學館大学4号館・431教室 内 版画のはなし:ウォーターレスリトグラフを中心に(講師:加藤茂外次さん[皇學館大学教育学部准教授])

皇學館大学特別講座

皇學館大学 (☎22-6496)

時 11月22日(火)、13:00~14:30

所 皇學館大学2号館・224教室 内 日本人の「主体」性(講師:菅野覚明さん[東京大学大学院人文社会系研究科教授・皇學館大学客員教授]) 定 50人(先着順)

東日本大震災 救援活動にご協力を

特定非営利活動法人なかよし (☎24-6706)

被災された方々はいまだ復興していません。私たちは、復興支援をするボランティアです。一緒に活動していただける方、私たちの活動を支援いただける方はご連絡ください。復興にご協力ください。

専門家による 無料登記相談会

三重県土地家屋調査士会伊勢支部 (☎志摩0599-43-9800)

時 11月12日(土)、13:00~16:00

所 生涯学習センターいせトピア 対 市民 内 登記全般(土地の境界・土地分筆・合筆・建物新築・増築・解体、司法書士会有志による相続・売買・贈与・会社設立等)無料相談会

かんたんマジック教室

大形さん (☎090-2574-6733)

時 11月19日(土)・26日(土)、18:30~20:30

所 福祉健康センター 対 初心者の人 内 忘年会・お正月など人の集まる時にするかんたんマジック教室です。親子での参加も大歓迎。 定 20人(先着順) 申 事前に大形さんへ

海外高校・ 大学進学相談会

NPO法人青少年異文化交流推進協会 (☎フリーダイヤル0120-52-9686)

時 11月12日(土)、13:00~16:30

所 三重県総合文化センター(三重県文化会館・小会議室) 対 県内の中学生・高校生・大学生および保護者、教育関係者 内 米国公費高校留学・大学奨学金留学(返済不要)・条件付大学進学および留学基礎知識をお話します。気軽にご参加ください。 定 30人(先着順) 申 11月11日(金)までに同会へ

11月の無料相談

時とき 所ところ 対対象 定定員 申申込み 方相談方法 問問い合わせ

予算額〔平成23年度〕4,143万4千円（市主催分のみ）

法律

※担当弁護士が、既に相手方の相談を受けている場合は、相談を受けることはできません。

時 毎週月曜日、午後1時30分～3時30分 所 広報広聴課(☎② 5515) 対 市内に住所を有する人 定 8人(定員を超えた場合は抽選) 申 相談日当日の午後1時15分までに広報広聴課へ来所

時 11月10日(木)、午後1時30分～3時30分(抽選のため午後1時15分までに来所が必要) 所 小俣保健センター 対 市内に住所を有する人 定 4人(定員を超えた場合は抽選) 申 11月4日(金)～9日(水)に、社会福祉協議会小俣支所(☎② 0509)へ来所または電話

時 11月17日(木)、午後1時30分～3時30分(抽選のため午後1時15分までに来所が必要) 所 ハートプラザみその・多目的室 対 市内に住所を有する人 定 4人(定員を超えた場合は抽選) 申 11月10日(木)～16日(水)に、社会福祉協議会御園支所(☎② 6617)へ来所または電話

時 12月1日(木)、午後1時30分～3時30分(抽選のため午後1時15分までに来所が必要) 所 福祉健康センター 対 市内に住所を有する人 定 4人(定員を超えた場合は抽選) 申 11月24日(木)～30日(水)に、社会福祉協議会伊勢支所(☎② 2425)へ来所または電話

※11月中に申し込みを受け付けるため、今月号に掲載しています。

交通事故

時 第3水曜日(11月16日)、午後1時～3時 所 広報広聴課(☎② 5515) 定 4人(先着順) 申 相談日当日の午前8時30分～午後2時30分に、広報広聴課へ来所または電話

時 月曜日～金曜日、午前9時～午後4時 所 三重県交通事故相談窓口(三重県栄町庁舎・3階)(☎津 059・228・7350)

行政

時 第2火曜日(11月8日)、午後1時～3時 所 二見生涯学習センター 問 二見総合支所地域振興課(☎④ 1111)

時 第3火曜日(11月15日)、午後1時～3時 所 広報広聴課(☎② 5515)

時 第4火曜日(11月22日)、午後1時～3時 所 小俣公民館 問 小俣総合支所地域振興課(☎② 7858)

登記

時 第2火曜日(11月8日)、午後1時～4時(受け付けは午後3時まで) 所 広報広聴課(☎② 5515)

人権

時 第2木曜日(11月10日)、午後1時～4時(受け付けは午後3時まで) 所 広報広聴課(☎② 5515)

時 毎週火曜日・水曜日・金曜日、午前9時30分～午後4時30分 所 津地方法務局伊勢支局(☎⑧ 6158)

消費生活(消費者被害の相談など)

時 月曜日～金曜日、午前9時～正午・午後1時～4時 所 伊勢市消費生活センター(☎② 5717)

時 月曜日～金曜日、午前9時～午後4時 所 三重県消費生活センター(三重県栄町庁舎・3階)(☎津 059・228・2212)

多重債務(クレジット・消費者金融など)

時 第3木曜日(11月17日)、午前9時30分～11時30分(受け付けは午前11時まで) 所 市役所本館・2階第1会議室 定 4人(先着順) 申 相談日当日の午前8時30分から伊勢市消費生活センター(☎② 5717)へ電話

公証(遺言・契約証明)

時 11月10日(木)、午後1時～4時(受け付けは午後2時まで) 所 広報広聴課(☎② 5515)

家庭児童(児童虐待など)・女性(DVなど)

時 月曜日～金曜日、午前9時～午後5時 所 こども家庭相談センター(☎② 5709)

母子

時 月曜日～金曜日、午前9時～午後5時 所 こども課(☎② 5561)

乳幼児

時 月曜日～金曜日、午前9時～午後4時 所 大世古保育所(☎⑧ 3676)

小・中学生(子育ての悩みや不安、不登校・いじめ・友人関係・学習のことなど)

時 月曜日～金曜日、午前8時30分～午後5時15分 所 スマイルいせ〔小俣総合支所・3階〕(☎② 7867)

臨床心理士によるカウンセリング(要予約)

時 月曜日・水曜日・金曜日・午前9時～午後3時、火曜日・木曜日・午前9時～午後5時 対 小・中学生および保護者

青少年(非行問題など)

時 月曜日～金曜日、午前8時30分～午後5時15分 所 青少年相談センター〔小俣総合支所・2階〕(☎② 7894)

就職

時 11月8日(火)・22日(火)、午前10時～午後4時 所 サンライフ伊勢 対 市内に在住または通勤している35歳以下の人またはその保護者、学校の進路担当教諭 定 5人(先着順) 申 おしごと広場みえ(☎津 059・222・3309)へ電話

障がい者・障がい児(福祉サービスの利用相談・日常生活や就労の相談支援など)

時 月曜日～金曜日・午前9時30分～午後6時、土曜日・日曜日・祝日・午前9時30分～午後4時30分(実施しない場合があります) 所 障害者相談支援センター「プレス」(岩渕2丁目4-9、☎② 6525) 方 電話・来所・訪問

高齢者在宅介護

時 月曜日～金曜日、午前8時30分～午後5時15分 所 地域包括支援センター(☎② 5583)、東地域包括支援センター(☎④ 1165)、西地域包括支援センター(☎② 5055)、南地域包括支援センター(☎② 0080)

時 毎日24時間対応 所 各在宅介護支援センター〔神路園(☎② 6012)、双寿園(☎③ 9231)、白百合園(☎② 1511)、山咲苑(☎③ 8000)、正邦苑(☎③ 1800)、みなと(☎③ 0811)、楽寿苑(☎③ 0050)、二見ふれあいプラザ(☎④ 4423)、小俣(☎② 1155)〕 方 電話・来所

心配ごと

時 第1水曜日(11月2日)、午後1時～3時 所 小俣保健センター 問 社会福祉協議会小俣支所(☎② 0509)

時 第2水曜日(11月9日)、午後1時～3時 所 福祉健康センター 問 社会福祉協議会伊勢支所(☎② 2425)

時 第3水曜日(11月16日)、午後1時～3時 所 ハートプラザみその・多目的室 問 社会福祉協議会御園支所(☎② 6617)

時 11月24日(木)、午後1時～3時 所 社会福祉協議会二見支所〔二見ふれあいプラザ内〕(☎④ 3994)

10/2 沼木まつり

上野小学校で「第1回沼木まつり」が開催され、家族連れなど多くの人でにぎわいました。

このまつりは、将来にわたり安心して住みやすく、発展するまちづくりの第一歩として「沼木まちづくり協議会」が開催したもので、市が推進する地域自治「ふるさと未来づくり」の取り組みの一環として行われたものです。

この日は、地元沼木を舞台にした演劇「知盛伝説今昔」が披露されたほか、小学生児童が企画したボウリング大会や魚釣りゲーム、沼木中学生によるソーラン踊り、ゲートボール体験などが行われ、地域の人たちの交流の場となりました。



10/1～ 伊勢の朝市

10月1日から、毎週土曜日・日曜日の午前8時～正午に、外宮前バス停横の広場で「伊勢の朝市」が開催されています。

朝市には、新鮮な野菜や魚介類、地元の名産品などが並びます。



10/9 環境フェア

県営サンアリーナで「環境フェア」が開催され、多くの来場者でにぎわいました。

会場では、アクリルたわし作りや牛乳パックを使ったブーメラン作り、ごみ分別クイズ、ごみ収集車へのごみの積み込み体験などが行われ、来場者の皆さんは、楽しみながら環境に対する理解を深めている様子でした。



アクリルたわし作り



ごみ収集車への積み込み体験

10/2 二見町民体育祭

二見グラウンドで、二見町民体育祭が開催されました。この日は好天に恵まれ、秋晴れの空の下、子どもから大人まで、多くの方が心地よい汗を流しました。

町内各自治区の協力を得て、ここ数年間行われていなかった地区対抗競技も復活し、地区の代表に一層の声援が送られていました。



人の動き (9月末)



総人口	133,391人(-26人)
世帯数	53,780世帯(-8世帯)
男性	63,217人(-13人)
女性	70,174人(-13人)

伊勢市健康医療ダイヤル24



0000-0000-0000 (通話料無料)

心や体の健康などについて、医師・看護師・保健師などが年中無休・24時間体制で電話相談に応じています。

問い合わせ 健康課 (☎27)2435)

※本サービスは、民間業者に委託をして運営しています

広報いせ 第80号

発行日/平成23年11月1日

発行/伊勢市

編集/情報戦略局広報広聴課



伊勢市
携帯サイト

伊勢市役所

検索

〒516-8601 伊勢市岩渕1丁目7番29号
TEL 0596-21-5515 FAX 0596-22-9699
パソコン <http://www.city.ise.mie.jp>
携帯 <http://www.city.ise.mie.jp/m/>
Eメール ise-koho@city.ise.mie.jp
印刷 千巻印刷産業株式会社

「広報いせ」では、財源を確保するため、一部のページに企業広告を掲載していますが、これらは市が広告主や商品を推奨するものではありません。